

令和6年度使用  
教科用図書採択調査研究資料  
小学校

北部地区教科用図書採択協議会  
専門委員会

## 目 次

1	令和6年度使用 教科用図書採択調査 研究資料（評価）一覧	1
2	各教科評価基準	2～13
3	選定資料	
1	国 語 国 語	14～17
	書 写	18～21
2	社 会 社 会	22～25
	地 図	26～28
3	算 数	29～41
4	理 科	42～48
5	生 活	49～58
6	音 楽	59～61
7	図画工作	62～64
8	家 庭	65～68
9	保 健	69～75
10	英 語	76～82
11	道 德	83～89

発行者の番号・略称及び教科書の記号・番号並びに書名は、「小学校教科用目録  
(令和6年度使用)」(令和5年4月 文部科学省)による。

令和6年度使用 教科用図書採択調査研究資料(評価)一覧

種目	国語	書写	社会	地図	算数	理科	生活	音楽	國工	家庭	保健	英語	道徳
発行者名	東書	光村	東書	帝国	東書	東書	教芸	東書	日文	開隆堂	東書	東書	東書

種目：国語

No.	発行者名	内 容					組織・配列				学習・指導				表現・体裁				合計
		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1		
1	東京書籍	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	19		
2	教育出版	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	17		
3	光村図書	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	18		

1. 努る 2. やや劣る 3. 普通 4. やや優れている 5. 優れている

種目：書写

No.	発行者名	種 目					合計										
		内 容		組織・配列													
		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1
1	東京書籍	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	19
2	教育出版	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	18
3	光村図書	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	20

1. 納る 2. やや劣る 3. 普通 4. やや優れている 5. 優れている

## 種目：社会

No.	発行者名	種目					合計						
		内 容		組織・配列									
1	東京書籍	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	5	20
2	教育出版	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	4	17
3	日本文教出版	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	5	18

## 種目：地図

No.	発行者名	種目					合計											
		内 容		組織・配列														
1	東京書籍	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	5	18
2	帝國書院	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	5	20

1. 弱る
2. やや弱る
3. 普通
4. やや優れている
5. 優れている

種目：算数

No.	発行者名	種 目					表現・体裁	合計										
		内 春		組織・配列														
		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	7
1	東京書籍	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	7
2	大日本図書	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	3
3	学校図書	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2
4	教育出版	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	3
5	新興出版社啓林館	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2
6	日本文教出版	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2

1. 穷る 2. やや窮る 3. 普通 4. やや優れている 5. 優れている

種目：理科

No.	発行者名	種 目					合計										
		内 容		組織・配列													
1	東京書籍	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	20
2	大日本図書	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	19
3	学校図書	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	18
4	教育出版	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	18
5	信州教育出版社	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	17
6	新興出版社啓林館	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	17

1. 劣る 2. やや劣る 3. 普通 4. やや優れている 5. 優れている

種目：生活

No.	発行者名	種 目										合計
		内 容					組織・配列					
1	東京書籍	1	2	3	④	5	1	2	3	④	5	1
2	大日本図書	1	2	3	④	5	1	2	3	④	5	1
3	学校図書	1	2	3	④	5	1	2	③	4	5	1
4	教育出版	1	2	3	④	5	1	2	3	4	5	1
5	信州教育出版社	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5	1
6	光村図書出版	1	2	3	④	5	1	2	3	④	5	1
7	新興出版社啓林館	1	2	3	④	5	1	2	③	4	5	1

1. 劣る 2. やや劣る 3. 普通 4. やや優れています 5. 優れています

種目：音楽

No.	発行者名	種 目					合計																				
		内 容		組織・配列																							
		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	18
1	教育出版	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	18
2	教育芸術社	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	19

1. 労る 2. やや労る 3. 普通 4. やや優れている 5. 優れている

種目：図工

No.	発行者名	種 目					表現・体裁	合計
		内 容		組織・配列				
1	開隆堂出版	1	2	3	4	5	1 2 3 4 5	18
2	日本文教出版	1	2	3	4	5	1 2 3 4 5	20

1. 突る 2. やや突る 3. 普通 4. やや優れている 5. 優れている

種目：家庭

No.	発行者名	種 目					合計
		内 容		組織・配列		学習・指導	
1	東京書籍	1	2	3	4	5	17
2	開隆堂出版	1	2	3	4	5	19

1. 穷る 2. やや穷る 3. 普通 4. やや優れている 5. 優れている

種目：保健

No.	発行者名	種 目					表現・体裁					合計						
		内 容		組織・配列			学習・指導											
1	東京書籍	1	2	3	4	⑤	1	2	3	4	⑤	1	2	3	4	⑤	20	
2	大日本図書	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5	13	
3	大修館	1	2	3	4	⑤	1	2	3	4	⑤	1	2	3	4	④	5	19
4	文教社	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5	13	
5	光文書院	1	2	3	4	⑤	1	2	3	④	5	1	2	3	4	④	5	18
6	学研	1	2	3	④	5	1	2	3	④	5	1	2	3	4	⑤	17	

1. 弱る 2. やや弱る 3. 普通 4. やや優れている 5. 優れている

種目：英語

No.	発行者名	種 目					合計
		内 容		組織・配列			
1	東京書籍	1	2	3	4	5	18
2	開隆堂出版	1	2	3	4	5	15
3	三省堂	1	2	3	4	5	14
4	教育出版	1	2	3	4	5	13
5	光村図書出版	1	2	3	4	5	16
6	新興出版社啓林館	1	2	3	4	5	13

1. 突る 2. やや劣る 3. 普通 4. やや優れている 5. 優れている

種目：道徳

No.	発行者名	内 需				組織・配列				学習・指導				表現・体験				合計
		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
1	東京書籍	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	19	
2	教育出版	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	15	
3	光村図書出版	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	17	
4	日本文教出版	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	18	
5	光文書院	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	16	
6	学研	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	16	

1. 突る 2. やや劣る 3. 普通 4. やや優れている 5. 優れている

令和6年度使用  
教科用図書採択選定資料  
小学校  
【国語】

北部地区教科用図書採択協議会

種目	国語	発行者の番号・略称	2	教科書の記号・番号	国語 109 209 309 409 509 609 110 210 310 410	書名	あたらしいこくご 1 上 一下 新しい国語二上 二下 新しい国語三上 三下 新しい国語四上 四下 新しい国語五 新しい国語六
1 内容に 関すること	○発達段階に応じてデジタルノートの作り方が示され、情報を整理したり、思考をまとめたりするのに役立つ説明がなされている。 ○「言葉の力」が示され、各单元において何を学ぶべきか見通すことができる。 ○学習指導要領の「対話的な学び」ができるよう具体的な学習の流れが明示されている。 ○日本語の表現の豊かさや美しさを感じ取ることができるよう単元の前に工夫した「じょうほうのとびら」を配置している。 ○四季を感じさせ、心に響く詩や俳句など日本語の美しさや豊かさを感じ取れる教材が多く入っている。	東書					
2 組織と配列に 関すること	○読むこと、書くこと、話すこと、聞くことがバランスよく配列され、学習が積み重なるよう配慮されている。 ○単元導入の「思い出そう」や巻末の「言葉の力のつながり」が提示され、前の学年との学習内容のつながりや学習の系統性が把握できるよう工夫されている。 ○単元での学びを活用し、発展的な学習ができるよう教材配列が工夫されている。 ○単元末に「手引き」があり、児童が見通しをもって学習に取り組むことができるよう工夫されている。 ○巻頭に「言葉の力を集めよう」「国語の学習の進め方」を設け、年間を通じて何をどのように学ぶのかを見通せるようにしている。						
3 学習と指導に 関すること	○練習問題で二次元コードが提示され、授業中のみならず、家庭学習での活用も促すことができる。 ○児童が自ら学ぶ力を高められるよう「見通す」「取り組む」「振り返る」という一連の学習の流れで学び方の統一がなされている。 ○単元の振り返りに「生かそう」を取り入れ、他教科との関連を示して実生活のさまざまな場面で学習したことを活用できるように工夫されている。 ○単元ごとの「言葉の力」や「学習の流れ」が示されており、児童が何をどのように学ぶのか捉えやすくなっている。						
4 表現と体裁等に 関すること	○表紙や本文内に学年の発達段階に応じてキャラクターを採用し、児童が親しみを持つて学ぶことができるよう工夫されている。 ○ユニバーサルデザインフォントを採用することにより、児童が見やすく読み間違いしにくい工夫がされている。 ○再生紙と植物インキを使用し、環境への配慮がなされている。 ○文字が独自に開発された硬筆文字に近い字形の書体を採用し、読みやすいだけでなく文字指導にも役立てることができる。						

種目	国語	発行者の番号・略称	17	教科書の記号・教出	国語 1 1 1 1 1 2 2 1 1 2 1 2 3 1 1 3 1 2 4 1 1 4 1 2 5 1 1 5 1 2 6 1 1 6 1 2	書名	ひろがることばしようがくこくご 一上 一下 ひろがることば小学国語二上 二下 ひろがる言葉小学国語三上 三下 ひろがる言葉小学国語四上 四下 ひろがる言葉小学国語五上 五下 ひろがる言葉小学国語六上 六下
1 内容に 関すること	○多様な言語活動が掲載され、主体的・対話的で深い学びが実現できるように配慮されている。 ○日常生活や学校生活など様々な場面で活用でき、児童の興味関心に結びついた内容が工夫されている。 ○「地域の防災」についてパネルディスカッションするなど他教科や総合的な学習の時間に活用できる内容が配列されている。 ○学習の進め方が、児童に分かるように示されており、見通しや課題意識をもって学習に取り組めるように工夫されている。						
2 組織と配列に 関すること	○巻末付録で語彙の拡充や話型・文型のまとめなど国語の学習を支えるツールや読み物が示されている。 ○巻頭に学びの見通しが持てるよう領域ごとの一覧が示されている。 ○知識・技能や各領域の学習をバランスよく配列している。 ○発達段階に応じて、低学年では「言葉遊び」、中学年では「ことわざや慣用句」、高学年では「古典文学」や「漢文」など配列されており、言葉のおもしろさや表現の工夫を味わうことができるようになっている。						
3 学習と指導に 関すること	○単元内に二次元コードを設け、リンクや動画で児童が主体的に学ぶことができるよう配慮してある。 ○単元の終わりに教材の重点指導事項を掲載し、児童がその後の学習に活用できる工夫がされている。 ○単元の終わりに自己評価を取り入れ、学びを振り返ったり、全体で共有したりできる工夫がされている。 ○「付録」「図書紹介」のコーナーを設け、児童が読書に興味関心を持つことができるよう工夫している。						
4 表現と体裁等に 関すること	○全ての学年で、上下巻の分冊にし、新しい教科書との出会いを大切にするとともに教科書を軽量化し、付録ページの充実を図っている。 ○ユニバーサルフォントや巻末には硬筆体のフォントを用いることで、書写の学習との関連を図っている。 ○デザインや色調のバランスだけでなく、多くの人が見やすいカラーユニバーサルデザインを採用している。 ○表紙は特殊コーティングしているため堅牢で、植物性インキを使用し環境への配慮がされている。						

種目	国語	発行者の番号・略称	38 光村	教科書の記号・番号	国語 113 114 213 214 313 314 413 414 513 613	書名	こくご一上かざぐるま こくご一下ともだち こくごニ上たんぽぽ こくごニ下赤とんぼ 国語三上 わかば 国語三下 あおぞら 国語四上 かがやき 国語四下 はばたき 国語五 銀河 国語六 創造
1 内容に 関すること	○身の回りにある看板やパンフレットなどの情報を読み、活用する力を育てるなど思考力・判断力・表現力等が身に付くよう単元構成が工夫されている。 ○動画や音声資料が二次元コードで多数収録され、児童が学び深めたり、広げたりできる工夫がされている。 ○持続可能な社会に向けて行動できる児童を育てるため、SDGs に関連するテーマが各学年で幅広く取り上げられている。 ○防災教育やキャリア教育など教科横断的に学べるよう幅広い分野から教材が取り上げられている。						
2 組織と配列に 関すること	○巻頭の「〇年生で学ぶこと」に前学年までに学習したことが明示されており、言語活動を通して適切に表現する力を習得できるよう工夫されている。 ○「話す・聞く」「書く」「読む」の各領域で発展性を持たせた単元配列を工夫している。 ○「手引き」で学習の内容を理解したり、「たいせつ」「いかそう」で身に付けた力を他教科の学習で生かしたりすることができるよう工夫されている。 ○学習指導要領の各学年の目標及び内容に示された領域の指導事項を受けて、6年間を通して系統的に単元が配列されている。						
3 学習と指導に 関すること	○単元の始めに「問い合わせをもとう」を設け、児童の経験をもとに問い合わせを持つことから主体的に学ぶことができるよう配慮している。 ○学習のポイントを二段構成にすることで児童が学習に見通しをもって取り組めるよう工夫されている。 ○巻末の付録の「学習を広げよう」で、児童が興味関心を持って読書に親しめるよう工夫されている。 ○「看板」「パンフレット」などを取り上げ、文章と図版を組み合わせて読む力や情報を比較して読む力などを他教科に活用できるよう工夫されている。						
4 表現と体裁等に 関すること	○学習の流れやポイントがわかりやすいよう全体のレイアウトが工夫されている。 ○読み取りやすいようにユニバーサルデザインフォントを採用している。 ○児童が親しみを持ち、想像を広げられるような表紙やさし絵、写真などが配置されている。 ○全ての児童が学びやすくなるようユニバーサルデザインに対応し、紙面の構造化を図っている。						

令和 6 年度使用  
教科用図書採択選定資料  
小学校  
【書写】

北部地区教科用図書採択協議会

種目	書写	発行者の番号・略称	2 東書	教科書の記号・番号	書写 106 206 306 406 506 606	書名	新編新しいしょしや一 新編新しいしょしや二 新編新しい書写三 新編新しい書写四 新編新しい書写五 新編新しい書写六
1 内容に 関すること	○文字文化コラムを全学年に掲載し、児童が学ぶ意欲を高められるような工夫がされている。 ○硬筆書体による漢字一覧、第3学年以上には毛筆書体による漢字一覧表があり、毛筆と硬筆の関連指導への配慮がなされている。 ○「生活に広げよう」「学びを生かそう」では、書写の学びを「パンフレット」「お礼の手紙」など他教科や学校生活に生かせる工夫がされている。 ○単元のねらいに沿って整っていない文字や文を示し、児童が課題を自ら見付け意欲的に学習に取り組もうとする工夫がされている。						
2 組織と配列に 関すること	○指導事項が「書写のかぎ」として焦点化されており単元のねらいが明確で、まとまりがある。 ○ポスター制作や原稿用紙の使い方など他教科の学習と関連した内容が配列されており年間指導計画で見通しをもって指導できるよう工夫されている。 ○基本点画等を学んだ後に学びを活用するように発展的な教材を配置している。 ○単元が適切に配列されているため、学習内容の定着が期待できる。						
3 学習と指導に 関すること	○単元の導入にデジタルコンテンツが用意され、運筆動画やアニメーション動画を視聴できるよう二次元コードが設けられている。 ○毛筆の手本のページには、朱墨を筆の先端につけた運筆がわかる書き方が掲載され、筆の動きを感じて学ぶことができる工夫がされている。 ○「ぴたっ」「とん」「すうっ」などリズミカルでイメージしやすい言葉で表現されており、姿勢や運筆などが学びやすい。 ○利き手にかかわらず教材文字が見やすいように書き込み欄の配置を工夫している。						
4 表現と体裁等に 関すること	○本時の学習事項がインデックスで分かりやすく示され、児童が自らめあてや系統性を意識しながら学習することができる。 ○手本と課題や問い合わせ、「書写のかぎ」が見開き2ページで構成されているため、学習内容や課題を理解しやすい配置になっている。 ○発達段階に応じた文字の大きさや字体がともに適切で、硬筆文字は色彩や印刷濃度が調整してあるため見やすく工夫されている。 ○軽量で十分な強度を持った再生紙を用いているため、鉛筆で書き込みができる。						

種目	書写	発行者の番号・略称	17 教出	教科書の記号・番号	書写 107 207 307 407 507 607	書名	しょうがくしょしや 1 ねん 小学しょしや二年 小学書写三年 小学書写四年 小学書写五年 小学書写六年
1 内容に 関すること	○書写で身に付けた力を他教科の学習活動との場面で生かせるのか具体的に示されている。 ○教科書から、毛筆動画などのデジタルコンテンツにリンクしており、運筆方法への理解を深めることができるように工夫されている。 ○各単元に「めあて」が明示されており、学習課題を把握して取り組むことができるよう配慮されている。また、学習のまとめとして学習したことを活用できる内容構成になっている。 ○書き初めやお正月にまつわる文を書くことによって、児童が日本の伝統や文化へ関心が高まるように工夫している。						
2 組織と配列に 関すること	○「レッツ・トライ」「書いて伝え合おう」のページでは、習得した書写の力を教科横断的な学習活動や日常生活に活用できるように関連を図っている。 ○「はってん」を設けることで次の学年で学習することの見通しが持てるようにしている。 ○手紙やはがきを書く活動が、各学年の学習活動に合わせて系統的に配列されており、手書きの良さが実感できるようになっている。 ○姿勢や筆使い、字形の整え方などが確実に身に付けられるようバランスよく構成されている。						
3 学習と指導に 関すること	○毛筆手本に穂先の通り道を朱墨で示すことで、筆使いが分かりやすくなっている。 ○「比較ツール」を活用することで、試し書きとまとめ書きを比べたり、デジタルポートフォリオとして記録を残したりするなど、児童自身が自分の学びを振り返り効果的に学ぶことができる。また、それを児童同士で見合ったり、意見交換したりしながら整った文字を書こうとする意欲を高める内容になっている。 ○教師が指導したり、児童が互いに見合ったりする場面で「筆圧」「払い」「〇画目」などの適切な言葉を使用して対話できるよう「書写で使う言葉」の例を具体的に示している。 ○世界各国の書き文字を示したり、毛筆用具の作り方を示したりすることで毛筆文化や外国語への興味関心を高める工夫がされている。						
4 表現と体裁等に 関すること	○運筆を具体的な「とん」「すうっ」「ぴたっ」などのリズムを使い、表現することで親しみながら書写の技能を身に付けることができる。 ○表紙に撥水コーティング加工を施しているため、水や墨汚れに強い堅牢な作りになっている。 ○ユニバーサルフォントや識別しやすい配色で、全ての児童に学びやすい配慮がなされている。また、学習の要点はフォントを変えて、赤の太字で示すことでより伝わりやすく工夫されている。 ○見開き2ページを基本としており、毛筆教材の1ページ目は手本と単元名のみで構成され、課題をじっくり見てから学習に取り組めるよう工夫されている。						

種目	書写	発行者の番号・略称	38 光村	教科書の記号・番号	書写 104 204 304 404 504 604	書名	しょしゃ 一ねん しょしゃ 二年 書写 三年 書写 四年 書写 五年 書写 六年
1 内容に 関すること	○指導のポイントが「たいせつ」に短い言葉で明示され、巻末にも「学年のまとめ」が掲載することで、これまでの学びを振り返ることができるよう配慮されている。 ○「こんなことはないかな」を設けることで、児童が日常生活での自分の書いた文字を振り返り、正しく整えて書こうとする意識を高める工夫がされている。 ○児童が見通しをもって学習できるよう「書しやの学しゅうばめん」、「学習の進め方」を写真で示している。 ○単元の初めには、学習課題を児童自身が考えられるような「問い合わせ」があり、児童が主体的に学ぼうとする意欲を高めている。						
2 組織と配列に 関すること	○今日的な教育課題への対応として SDGs や防災教育を意識した学習内容が配列されている。 ○1年に「書写スタートブック」、3年に「毛筆スタートブック」を設け、硬筆、毛筆学習の基本を学び、着実にスタートできるよう配慮している。 ○6年に「書写ブック」を挟み込み、書写で学習したことを日常生活に生かせるようにしている。 ○学習指導要領に示されている指導事項を系統的に位置付け、習得と活用を繰り返し学習することで、児童が学習内容を効果的に身に付けられるような配列になっている。						
3 学習と指導に 関すること	○毛筆の手本のページに筆順や点画のつながりなど気を付ける点が掲載されており、児童が課題を意識して取り組めるよう工夫されている。 ○毛筆を学習した後に硬筆で書く活動を組み入れており、毛筆学習を生かした学習を進めることができる。 ○はがき、新聞やポスターなど他教科や日常生活と関連して学べるよう「書写広げたい」のコーナーが設定されている。 ○毛筆や硬筆の使い方や姿勢、筆記具の持ち方などの資料が二次元コードで示され、具体的な指導に役立つようになっている。						
4 表現と体裁等に 関すること	○「すうっ」「ぴたっ」「とん」「ぴょん」などの擬態語を用いて、筆遣いを直感的に理解できるよう工夫している。 ○タイトルや「たいせつ」には、見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザイン書体を使用している。 ○SDGs ブックに間伐材を利用して作られたオリジナル用紙を使用し、環境に配慮がなされている。 ○児童の発達段階や読みやすさを考慮した字間、行間になっており、また、誰もが分かりやすい配色になっている。						

令和6年度使用  
教科用図書採択選定資料  
小学校  
【社会】

北部地区教科用図書採択協議会

種 目	社会	発行者 の番号・ 略称	2 東書	教科書 の記号 ・番号	社会 3 0 5 社会 4 0 5 社会 5 0 5 社会 6 0 5 社会 6 0 6	書 名	新編 新しい社会 3 新しい社会 4 新しい社会 5 新しい社会 6
1 内 容 に 関 する こと	○学習指導要領の内容をもれなく扱っており、学年の発達段階に応じて視野が広がっていく形で整理されている。 ○各見開きに「学びのポイント」として学習段階に応じた学習活動を例示し、小単元を通じて「主体的・対話的で深い学び」につながるよう工夫されている。 ○「SDGs」「人権・平和」「防災・安全」「国際理解」「食糧生産問題」「ICT」など、今日的課題に関する事項が学年内容に合わせて取り上げられ、充実している。 ○各学年のすべての単元に、単元のめあて、小単元の学習問題、本時のめあてを構造的に明示しており、児童が主体的に問題解決的な学習を進められるように工夫している。 ○内容や資料は最新のものであり、出所、出典が明示されている。学習題材として取り上げている地域の偏りは見られず、わが国全体の理解につながるように工夫されている。						
2 組 織 と 配 列 に 関 する こと	○全ての単元において、単元のめあて、小単元の学習問題、本時のめあてが構造的に明示されるとともに、本時のめあてに学習段階（つかむ、調べる、まとめる、いかす）が併記され、児童が課題意識をもちながら効果的に学習を進められるようにしている。 ○第3・4学年では地域社会について、第5学年では日本の産業について、第6学年では政治・歴史・国際理解について、単元を組織的・系統的に配列している。 ○選択単元が目次で明示されており、学年の最初に「教科書のつくり」や「前学年で学んだこと・これから学ぶこと」を紙面で表示して、見通しを持って学習を進められるように工夫している。 ○第4・5・6学年では、本県あるいは本県に関わる企業などが例示資料として示され、社会事象を身近に感じながら学習を進められるようになされている。						
3 学 習 と 指 導 に 関 する こと	○小単元の「つかむ」では、学習計画を立てる場面を分かりやすく表示し、課題意識を高め、見通しを持って学習に取り組めるように配慮している。 ○今日的な教育的課題に関わる箇所を中心に、自分たちが参画・提案する場面「生かす」を設け、主体的に情報発信できる学習場面を工夫している。 ○実社会で活躍している人の活動の様子や想いが随所に掲載されており、様々な考え方や生き方に触れることで、学年の発達段階に即した社会参画の基礎を養えるように工夫している。 ○学習の技能や方法を示した「まなび方コーナー」を随所に掲載し、学習場面に応じた学び方を具体的に示し、系統的に技能が身に付けられるように工夫されている。 ○二次元コードを活用して動画を見て理解を深めたり、クイズに挑戦して達成感を得たりできるなど、児童の興味・関心に合わせて学びが広がるように工夫されている。						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 する こと	○学年の年齢に合わせたキャラクターや、有名なアニメキャラクターを採用している。これらに学習をナビゲートさせることで、児童が学習内容に親しみや魅力を感じるよう工夫されている。 ○本文は可読性の高い独自の教科書体を採用し、その他の箇所はUDフォントを使用することで、児童の読み間違いを防ぐ工夫がなされている。また、当該学年以上で学習する漢字にはルビが振られており、読みやすいように配慮されている。 ○カラーバリアフリーの観点から、図表やグラフについて、色調を変えるとともに、模様や形、線種などでも班別がしやすいように工夫されている。						

種目	社会	発行者の番号・略称	17 教出	教科書の記号・番号	社会307 社会407 社会507 社会607	書名	小学社会3 小学社会4 小学社会5 小学社会6
1 内容に 関すること	○学習指導要領の目標や内容、内容の取扱い等を踏まえ、5年生の「日本の国土」の学習では、日本政府の立場に沿った記述となっている。 ○各小単元の「まとめる」ページでは、多様な対話的な活動例を紹介し、思考力、判断力、表現力が身に付くよう工夫されている。 ○学び方を学ぶ「学びのてびき」のコーナーを、学習場面に応じて提示することにより、必要な技能を系統的に習得できるよう工夫されている。 ○各学年で人々の営み・考え・願いにも焦点を当て、共感的に学びを深め、今後の自分たちの生活のあり方を考え、持続可能な社会を作る上での視点の一つとなっている。 ○3年生では、学校、地域の実状に応じて行われる見学や聞き取り等の体験学習、その後の表現活動の例が具体的に示されている。						
2 組織と配列に 関すること	○生活科から小学校社会科へ、小学校社会科から中学校社会科への接続を意識させるふり返りのページを配置し、学習に向けての関心や意欲が高まるよう配慮されている。 ○すべての学年の最初に「前学年とのつながり」「学習のすすめ方」が記載されている。また、その学年で身に付けていた力をキーワードとして示しており、ガイダンス的内容を経て学習に入るという構成になっている。 ○大単元の導入時に、既習事項や生活体験から問題と出会う内容を用意し、児童の問い合わせられるよう配慮している。 ○小単元は、「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」の各場面から構成され、児童自身が学習箇所を確認できる「インデックス」を設けることで、問題解決的な学習を主体的に進められるように配慮されている。						
3 学習と指導に 関すること	○「もっと知りたい」のページを設け、学習を広げたり深めたりするための教材を掲載し、児童の個性や能力に応じて、多様な興味・関心に対応できるよう配慮されている。 ○挿絵や写真、図表等の資料が効果的に配置されている。学習に役立つ情報をすぐにウェブサイトで見ることができる「まなびリンク」（二次元コード、URL）が必要に応じて側注欄に掲載されている。 ○ICTを活用した表現活動など、学習内容に応じた多様な方法を「まとめ」や「つなげる」ページを中心に掲載し、対話的な学習を促し、活発な表現活動につながるよう工夫している。 ○単元ごとに学習問題が例示されるとともに、「学びのてびき」が所々に示されている。また、1単位時間の学習課題が「この時間の問い合わせ」と表されおり、何を学ぶのか、何が分かればよいのか、児童がつかみやすい。						
4 表現と体裁等に 関すること	○6年の歴史学習のページでは、児童の関心と学習意欲を高め、確かな理解を促すため、白黒写真をカラー化し掲載するなどの工夫がなされている。 ○色覚の個人差を問わず、多くの人が見やすいカラーユニバーサルデザインや、見やすさ・読みやすさに配慮したUDフォントを使用している。 ○見開きページを利用し、写真やグラフ等の資料を見やすく配置し、レイアウトを整理・パターン化することで、児童が視認性を高められるよう工夫されている。 ○年間の使用に耐えうる堅固な製本であり、抗菌加工もなされている。また、環境やアレルギーへの配慮から、再生紙と植物油インキを使用している。 ○性差や障害の有無、人種の違い等に関わらず、同年代の児童のキャラクターが互いに協力し合いながら学習に取り組む様子が描写されており、社会の多様性に関する配慮がなされている。						

種目	社会	発行者の番号・略称	116	教科書の記号・番号	社会308 社会408 社会508 社会608	書名	小学社会3 小学社会4 小学社会5 小学社会6
1 内容に 関すること	○学習指導要領の趣旨を踏まえ、複雑化・グローバル化する国際社会を捉えるための見方・考え方を育成することができるようまとめられている。 ○「学び方・調べ方コーナー」で、情報の集め方・まとめ方や話し合いの仕方が例示されており、表現活動や言語活動に関わる学習の充実が図れるよう工夫されている。 ○児童の発達段階を踏まえた作業的な活動や体験的な活動が位置付けられている。また、調べたことのまとめ方が例示されるなど、児童の学習意欲が高まるよう工夫されている。 ○社会的な見方・考え方を働かせながら問題解決的な学習を進め、「問題を発見」「追究・解決する」「ほりさげ、よりよい未来をつくる」力を身に付けさせるように工夫した内容になっている。 ○SDGs、人権や福祉、防災・安全、伝統・文化、待機児童問題といった、社会の変化に応じた諸課題に取り組むことができるよう、各学年で取り上げている教材を充実させている。		日文				
2 組織と配列に 関すること	○学年の発達段階に応じて地域の広がりが捉えられるよう単元が配列されており、地域の実態に合わせて単元を選択できるだけでなく、バランスにも考慮した選択方法が取られている。 ○素朴な疑問を出し合う中で学習問題をつかむ様子を具体的に示したり、資料などを用いて追究し解決していく様子を示したりして、児童が主体的に学びに向かうように工夫している。 ○「さらに考えたい問題」について追究し、考えたことを話し合う協働的な学習の様子を、分かりやすく漫画形式で例示している。 ○1単位時間ごとに見開きで問題解決的な学習が展開できるように配列されており、この時間でどのような能力をつけることができるのかを、インデックスで分かりやすく示している。 ○巻末ページには、学習したことを振り返る内容や次学年に向けての見通しを持つ内容が掲載されており、次学年の学習にスムーズに移行できる配列となっている。						
3 学習と指導に 関すること	○児童が興味を持って調べることができるように「インタビューの仕方」や「学び方・調べ方コーナー」が設けられ、主体的・対話的で深い学びを実践するための工夫がなされている。 ○「話合いの仕方」「深め合いの進め方」が示され、児童同士での意見交流が進めやすいように工夫されており、児童の幅広い個性や能力に対応している。 ○資料の近くや「見方・考え方」コーナーに二次元コードがあり、必要に応じてアクセスし、資料や動画、ワークシートなどが活用できるようになっている。 ○巻頭のページには学年に応じた「社会科の学習の進め方」のコーナーが設定されており、児童の学習をナビゲートする機能が用意されている。 ○各ページの下方に「発見・追究・ほり下げ」の表示が記載されており、児童にとって自分が学習過程のどの位置にいるのかが一目で分かるよう工夫されている。						
4 表現と体裁等に 関すること	○児童のキャラクターが登場し、等身大に感じた疑問や気付いたことが掲載されているので、児童が親しみを感じながら学習できるように工夫されている。 ○児童の発達段階を踏まえた適切な用語や語句が使用されており、必要に応じて漢字に振り仮名が付けられていて読みやすくなっている。 ○図表等が見開きページに見やすくレイアウトされており、重要なポイントでは説明文が添えられていて、資料を理解しやすいように配慮されている。 ○グラフは色彩や目盛、数字がくっきりと分かりやすい仕上がりとなっている。また、当該学年以上で学習する漢字にはルビが振られており、読みやすいように配慮されている。 ○製本は堅牢なあじろ綴じとなっており、教科書の中央部分でも大きく開くことができる。また、植物油インキと再生紙が使用され、環境にも配慮されている。						

令和6年度使用  
教科用図書採択選定資料  
小学校  
【地図】

北部地区教科用図書採択協議会

種目	地図	発行者の番号・略称	2 東書	教科書の記号・番号	地図303	書名	新しい地図帳
1 内容に 関すること	○学習指導要領に示された目標に則り、我が国の国土の地理的環境や産業、社会生活への理解、世界の諸地域の理解等を深められるような内容になっている。 ○第3学年で初めて地図帳を使用する児童の発達段階を踏まえ、地図のきまりや凡例、索引の仕方を示したページが設定されていて、学習意欲を高められるように工夫されている。 ○統計資料や写真は最新の物が使用され、出典が明示されている。写真やイラストの資料は適宜地域に偏りなく網羅されている。 ○日本と世界と歴史を視覚的に理解する特設ページが設けられており、6年生から中学校へのつながりが意識されている。 ○デジタルコンテンツがほとんどのページに掲載されており、航空写真で実際の地形や土地利用を確認することができる。						
2 組織と配列に 関すること	○世界地図、日本地図から地図学習の約束と使い方、日本及び世界の地域毎の地図、各種資料・統計・索引と組織的系統的に配列され、各学年が段階的に学習できるよう工夫されている。 ○様々な視点に基づいた資料地図や統計地図等が配置されており、学年のねらいに合わせて活用できるように工夫されている。 ○日本の自然、産業、貿易、文化等の資料地図や統計表が豊富で、年間指導計画に広く適合し、活用しやすいように配置されている。 ○地方ごとの拡大地図が配列され、他地域と比較しながら学習しやすいように工夫されている。また、東北地方は折込となっており、宮城県と東北地方との関係が捉えやすい。 ○巻末にある「日本の自然災害」は、東日本大震災をはじめ日本が受けた自然災害を見やすく紹介しており、児童の主体的な学びを進める工夫がなされている。						
3 学習と指導に 関すること	○冒頭にある世界地図で世界や日本の様々な事物を紹介することで、児童が興味・関心を持って学習に取り組めるように工夫している。 ○各地域の地図や資料地図に関連した写真やイラストが豊富に配置され、児童のイメージを膨らませやすくする配慮がなされている。 ○社会科に関する問い合わせ（マップでジャンプ）が各所に配置されており、児童の学習意欲を高めることができるよう工夫されている。 ○地図を見る視点がキャラクターのセリフとして所々に示されており、児童の気づきや疑問を促す構成になっている。 ○理科や家庭科、外国語など他教科の学習、国際理解教育や環境教育など各種領域でも活用できる内容を盛り込んでいる。						
4 表現と体裁等に 関すること	○人物キャラクターが要所で登場し、地図活用の手がかりを児童に言葉で提示しており、親しみを持って学習に取り組める工夫がなされている。 ○地形、気候、歴史、伝統文化等の主題図を見開きで掲載しており、分かりやすくレイアウトにも配慮している。 ○第3学年配当以上の漢字にはルビを付け、漢字の読みに抵抗感を少なくしている。また、文字はゴシック系を基本として読みやすく配慮されている。 ○グラフや諸資料の色遣いが明瞭で、資料の主題を視覚的に捉えやすい。特に日本の気候の特徴は気象災害とも大きく関連しており、防災学習にも活用することができる。 ○糸がかりで堅牢な作りになっており、4年間の使用に十分に耐えられる。また、環境に配慮した用紙、植物油インキを使用している。						

種 目	地図	発行者 の番号 ・略称	4 6 帝国	教科書 の記号 ・番号	地図 304	書 名	楽しく学ぶ 小学生の地図帳
1 内 容 に 関 す る こ と	○学習指導要領に示された目標に則り、社会的な見方・考え方を伸ばし、我が国の地理的環境やグローバル化する国際社会の様子を捉えやすい内容構成の工夫がなされている。 ○3年生が親しみを持って地図学習に取り組めるよう「地図の世界へようこそ」のページを巻頭に設けている。また、地図帳の使い方の説明が簡潔に大きな字で書かれており、読みやすい。 ○3年～6年生までの4年間使用するので、児童の発達段階に応じた地図表現・配列となっており、縮尺に応じて地名の取捨選択がなされるなどの工夫がなされている。 ○日本に歴史や産業、海外との関係性などが地図の中から読み取れ、各学年の学習に応じて発展的な学習にも対応できる工夫が見られる。 ○地図に記載されている情報量が、小学生にとって適切であり、我が国の領土に関する記述も政府見解を踏まえたものになっている。						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	○情報が読み取りやすく、地理的な位置関係や地域間の結び付きを的確にとらえられるよう工夫している。特に東北地方は折込となっており、宮城県と東北地方との関係が捉えやすい。 ○「広く見わたす地図」「日本の各地の地図」「世界の地図」と配列されており、活用度の高い使用学年に配慮した形になっている。都市部の詳細地図はそれぞれの地方の地図の該当箇所に挿入し、利用しやすい工夫がなされている。 ○目的の箇所が探しやすいうように、各見開きの右端にテーマごとに色分けしたインデックスを設ける工夫がなされている。 ○さくいんの都道府県名・県庁所在地名・国名を赤色、日本の歴史地名は青色の文字に統一し調べやすいよう配慮されている。 ○冒頭のページには、絵地図や写真を多く掲載し、入門期である3年生の実態に合わせた配置となっている。						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	○歴史学習との関連が意識されており、年表から参照ページを検索しやすい。また、図表や写真、挿絵等が適切に配列され、二次元コードで情報を取り出し、活用できるようになっている。 ○学年や学習段階に応じて地図を見る視点が書かれており、主体的に・対話的に思考を深め、学習に取り組めるように工夫されている。 ○デジタルコンテンツが充実しており、家庭学習やオンライン授業での活用が見込まれる。 ○自然災害と関連させた防災に関する内容が用意されており、地図上で視覚的に学ぶことができる。また、理科や総合的な学習でも活用することが期待できる。 ○インクルーシブ教育への対応として、手話による都道府県名の表し方を紹介するコーナーを設ける工夫がなされている。						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	○地名を正しく読めるよう、全ての地名にルビが付されている。また、地形や土地利用の様子が捉えやすくなるよう、土地の高低による色分けと陰影表現を組み合わせた立体感ある地図表現となっている。 ○全ての子供にとって活用しやすいよう、レイアウトの統一や文字のフォント・大きさ、文節改行、色覚特性に配慮した色づかいなど、ユニバーサルデザインを取り入れている。 ○地図中の都道府県名や都道府県庁所在地名について、UD学参フォントを独自開発し、文字の「とめ・はね・はらい」が正しく表現されるよう配慮している。 ○地図に対する興味・関心を高め、活用能力や知識が身に付けられるよう「地図マスターへの道」が設定されており、より探究的な学びができるよう工夫されている。 ○製本は堅牢で、4年間の使用に耐えられる作りになっている。						

令和 6 年度使用  
教科用図書採択選定資料

小学校  
【算数】

北部地区教科用図書採択協議会

種目	算 数	発行者の番号・略称	2 東書	教科書の記号・番号	算数 112 113 212 312 412 512 612	213 313 413 513	書名	新編 あたらしいさんすう1①はじめよう！さんすう 新編 あたらしいさんすう1②みつけよう！さんすう 新編 新しい算数2上 2下 考えるって おもしろい！ 新しい 算数3上 3下 考えたことがつながるね！ 新しい 算数4上 4下 考えたことがつながるね！ 新しい 算数5上 5下 考えたことがつながるね！ 新しい 算数6 教学へのジャンプ
								新編 あたらしいさんすう1①はじめよう！さんすう 新編 あたらしいさんすう1②みつけよう！さんすう 新編 新しい算数2上 2下 考えるって おもしろい！ 新しい 算数3上 3下 考えたことがつながるね！ 新しい 算数4上 4下 考えたことがつながるね！ 新しい 算数5上 5下 考えたことがつながるね！ 新しい 算数6 教学へのジャンプ
1 内容に 関すること	○数学的な見方・考え方を可視化し価値付ける学習展開の徹底により、数学的に考える資質・能力の育成を目指した内容になっている。 ○「同じように考えると」「それなら」を新設し、既習事項を生かして考えたり、発展・統合的に考えたりする態度や能力の育成を重視した内容になっている。 ○キャラクターの吹き出しへ、数学的な見方・考え方や既習事項に基づいたものになっているが、児童が考える余地を残す工夫がなされている。 ○全国学力・学習状況調査等の結果を基に児童がつまずきやすい問題を踏まえ、問題場面や教科書の展開に反映させた内容になっている。 ○「算数で読みとこう」「算数卒業旅行」「ますりん通信」「ほじゅうのもんだい」「おもしろ問題にチャレンジ」などが設定されていて、算数への興味・関心を喚起し、基礎・基本を定着させながら、発展的な問題にも挑戦できるよう工夫されている。 ○県内のサッカーチーム名を採用するなど地域への配慮があり、出所、出典が明示されている。							
2 組織と配列に 関すること	○児童の生活に密着した場面が問題として示されており、算数と生活を結び付けて考えることができるよう、組織的・系統的に構成されている。また、学習問題や課題がページの上部に示されていてとても見やすく、取り組みやすい構成となっている。 ○目次は既習や以後の学習が系統的に示され、学習の方向をしっかりと確認しながら取り組むことができる。また、単元内の学習についても、ねらいと内容が明確に示されている。 ○巻末の「卒業旅行」は様々なコースがあり、中学へ向けて意欲的に学ぶことができる。また、「補充問題」「振り返り問題」「チャレンジ問題」等、基礎的・基本的な学習から発展的な学習への問題が十分に配置され、充実した構成になっている。 ○学習内容や分量が十分吟味され、学年ごとの標準指導時数に適合した内容になっている。 ○児童の発達段階や学習の系統性を踏まえた上で、日常的な事象を基に児童の想いや考えを取り上げながら、目的意識を持って算数の学習を進める構成になっている。							
3 学習と指導に 関すること	○授業場面を想定して紙面が構成され、数学的活動を通して知識及び技能の確実な習得と思考力、表現力等の育成が図られるように配慮されている。 ○「学びのとびら」では問題解決の過程を可視化し、「それなら」や「同じように考えると」のような言葉により、次にすべきことが分かりやすく、協働的な学びや個別最適な学びに結び付きやすくなっている。さらにUDへの配慮にもなっている。 ○練習問題はQRコードから正誤判定、ヒント、解説を参照できるように工夫され、補充問題も2段階のレベルから選択でき、自己の学びの調整について配慮されている。 ○生活科の学習に関わる場面や道徳科との関連で他者の考えを検討する場面等、他教科との関連や幼児期の生活体験に配慮されている。 ○学習内容に応じた操作、解説動画、練習問題のデジタルコンテンツへのQRコードは、すぐ活用できるように大きめで、紙面の外側端の下部に配置されている。							

4 表現と体裁等に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○すべての文章が読みやすい位置で改行されており、枠囲みの色や形にメリハリが付けられていたりと児童にとって読みやすい、分かりやすい表記、表現になっている。</li> <li>○児童がよく目にするものやふだん使用しているものを提示し、児童が親しみやすく、実体験を基に考えを深めていけるような配慮がされている。</li> <li>○UDフォントの活用、重要語句の太字プラスマーカー表記、色覚問題研究グループによる色覚特性チェックを受けた配色など、どのような特性を持つ児童にも配慮したものとなっており、視認性を高めたユニバーサルデザインとなっている。</li> <li>○図表等がはっきりとしていて見やすく、図やグラフが色だけでなく、形や模様でも区別ができるように工夫されている。</li> <li>○表紙はフィルム加工されており、汚損しにくく、製本も堅ろうであるが、児童の負担を考慮し軽量な紙が使用されている。また、再生紙や植物性インキを使用し、環境や自然保護への配慮がされている。</li> </ul>
--------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

種目	算 数	発行者の番号・略称	4 大日本	教科書の記号	算数 1 1 4 1 1 5 2 1 4 3 1 4 4 1 4 5 1 4 6 1 4	書名	新版 たのしいさんすう 1ねん① 新版 たのしいさんすう 1ねん② 新版 たのしい算数 2年 新版 たのしい算数 3年 新版 たのしい算数 4年 新版 たのしい算数 5年 新版 たのしい算数 6年
1 内 容 に 関 する こと	<ul style="list-style-type: none"> <li>○数学的な見方・考え方をのばす問題を「ひらめきアイテム」や「算数たまてばこ」にまとめ、単元末の「見方・考え方をたしかめよう」の問題で学習内容が定着するように工夫している。</li> <li>○単元末の「しっかりチェック」で復習でき、デジタルコンテンツで十分な量の練習問題に取り組めるようにするなど、基礎的・基本的な学習内容の定着に配慮されている。</li> <li>○「ふくろう先生のなるほど算数教室」では、学習内容を日常の生活場面に生かしたり、有用性を実感したりできるように工夫されている。</li> <li>○「プラス・ワン」により、学習内容の習熟を図る工夫がなされ、学習の系統性を意識でき、意欲が高まるように工夫されている。</li> <li>○児童の生活に即した資料や写真を使用し、資料の出典が明示されている。</li> </ul>						
2 組 織 と 配 列 に 関 する こと	<ul style="list-style-type: none"> <li>○目次に、既習事項と本单元、次年度の单元名が矢印で横並びに示され、つながりが分かるよう配慮されている。系統性があり、前の学年と次の学年の学習が示されている。</li> <li>○1単位時間のめあてが明示されており、児童が見出すことを赤枠、教師が教えることを青枠で区別している。本時の学習内容も分かるように示されている。</li> <li>○資料や会話文から解く「読み取る力をのばそう」の問題を掲載し、思考力を育む工夫がなされている。既習事項と関連付けてQRコードから学習できるようにしている。</li> <li>○砂時計の印で1単位時間の学習の目安を示し、見通しを持たせるとともに、学年に応じた予備時数を設け年間計画に適合するよう配慮されている。</li> <li>○「学んだことを生かそう」では学習したことを日常生活に結び付け、気付かせる内容となっている。生活科や社会科と合わせた内容を取り入れ、児童の生活に合う内容にも配慮されている。</li> </ul>						
3 学 習 と 指 導 に 関 する こと	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「じっくり深く学び合おう！」を設け、自分の考えを図や式、文章で表現しながら他の者の考えに触れ、数学的な見方・考え方を働かせることができるように配慮されている。</li> <li>○導入では身近な場面や自発的に問い合わせが生まれる場面などを取り入れ、主体的・対話的で深い学びの実現につながるよう工夫されている。</li> <li>○習熟度に応じた問題を選択でき、「チャレンジ」のQRコードを用いて発展的な問題に挑戦できるなど、自己の学びを調整できるよう配慮されている。</li> <li>○社会科や外国語科等の他教科に関連した内容が示され、全学年においてプログラミング的思考を伸ばすとともに、算数の理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>○ページ番号の横にQRコードを設けて活用しやすくするとともに、挿絵だけでなく、実物の写真を掲載し、日常生活との結び付きが実感できるよう工夫されている。</li> </ul>						

4 表現と体裁等に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○問題の条件と問い合わせの部分を段落で分けるなどの工夫がなされているとともに、適宜ルビが付けられており、児童が確実に理解できるよう配慮されている。</li> <li>○児童の生活場面や親しみやすいイラストやカラーユニバーサルデザインを基にした配色が用いられており、児童が学習の意欲を高められるように工夫されている。</li> <li>○1ページ全体を使って導入場面を示し、問題場面を明確につかめるような工夫がなされている。UDフォントと適切な文字を使用し、読みやすさにも配慮されている。</li> <li>○発達の段階に応じたデザインやキャラクターを使用したり、図や表をページの左側に配置して書き込みやすくしたりするなど、児童が学習をしやすくなるよう工夫されている。</li> <li>○自然保護のため環境に配慮した紙とインキを使用している。軽量ながらも丈夫で長期間使用できるよう工夫されている。</li> </ul>
-----------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

種目	算数	発行者の番号・略称	11 学図	教科書の記号・番号	算数	書名
					116 216 316 416 516 616	
					117 217 317 417 517 617	みんなとまなぶ しょうがっこうさんすう 1 ねん上 1ねん下 みんなと学ぶ小学校 算数 2年上 2年下 みんなと学ぶ小学校 算数 3年上 3年下 みんなと学ぶ小学校 算数 4年上 4年下 みんなと学ぶ小学校 算数 5年上 5年下 みんなと学ぶ小学校 算数 6年上 6年下
1 内容に 関すること	○児童の主体的な学びを促すために、児童の身近なところから問題を発見させて提示し、興味・関心を持ちながら問題に関わって行けるような場面提示になっている。 ○対話によって学びを深められるようにペア、またはグループでの話し合い場面を取り入れ、キャラクターの投げかけを基に考えを深められるような工夫がされている。 ○単元の終わりに「できるようになったこと」「学びを生かそう」「ふりかえろう」のページがあり、児童自らができたことを確認し、次に生かそうという意欲を持てるような内容構成になっている。 ○目次の単元名の脇に前後の学年との系統が示されており、関わりやつながりを意識しながら取り組める配慮がされている。また「算数パトロール隊」では、よくある間違いを提示し、児童のつまづきや苦手意識の克服を促せるものとなっている。 ○内容や資料に偏りがなく、巻末には、資料の出所、出典が明記されている。					
2 組織と配列に 関すること	○各学年の系統を踏まえながら単元が設定されており、ふだんの生活や社会への広がりを意識して組織されている。「算数を使って」では、SDGs マークを示して問題意識を持って取り組めるようになっている。また、幼保小や小中連携、他教科との連携にも配慮した内容となっている。 ○どの学年も 20 前後の単元構成となっており、他学年とのつながりを意識した配列になっている。導入ページのフルカラーによって単元の区切りが分かりやすい。 ○学校生活における行事や季節、各地の地図など様々な内容や実態と関連させながら問題が提示され、生活場面での活用が考慮されている。 ○環境教育やキャリア教育、伝統文化などに関する問題を取り入れ、児童の生活や地域と関連させながら、問題に取り組めるような配慮がされている。					
3 学習と指導に 関すること	○問題文と図や表、式を対比して考えることが難しい児童に対して QR コンテンツを活用して動的に見ることができるように配慮されている。 ○キャラクターの吹き出しを通して様々な考え方を紹介し、多様な考えに触れることができるよう工夫されている。 ○巻末の「もっと算数」には、各単元で学習した内容の補充的、発展的問題が設定されており、各自で取り組むことができるようになっている。また「ふかめよう」では、児童の興味・関心を高められるような問題が設定されている。 ○「算数を使って」のページでは防災・安全教育や情報教育、環境問題、国際理解などを取り上げ、算数の力を伸ばすとともに、社会に対する意識にも働き掛けることができるよう工夫されている。 ○挿絵や図、表が見やすい。また数学的な見方・考え方を 9 つの「考え方モンスター」としてキャラクター化し、児童が興味を持ってそれらの力を身に付け、またその力を使いながら学んでいくように工夫されている。					

4 表現と体裁等に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○分かりやすい文言での表記、表現となっている。めあてとまとめが赤で表記されており、見やすい。またまとめの語尾が「～します」「～できます」とめあてに対応した分かりやすい言葉でまとめられている。</li> <li>○導入には「?はてなを発見」として疑問を分かりやすく提示し、全体をカラーにし、単元の区切りを分かりやすくしている。また、「できるようになったこと」や「学びを生かそう」のページは、木をモチーフにした優しい提示となっており、児童にとって取り組みやすい工夫がされている。</li> <li>○教科書を A B 版にし、児童が教科書上で作業する場合に扱いやすくなるよう工夫されている。また UD フォントの活用、カラーバリアフリーを意識した色、レイアウトなど、インクルーシブ教育にも配慮がなされている。</li> <li>○再生紙と植物油インキを使用し、環境やアレルギーに配慮されている。</li> </ul>
-----------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

種目	算数	発行者の番号・略称	17 教出	教科書の記号・番号	算数 118 218 219 318 319 418 419 518 618	書名	しょうがくさんすう 1 小学算数 2 上 2 下 小学算数 3 上 3 下 小学算数 4 上 4 下 小学算数 5 小学算数 6
1 内容に 関すること	○単元の導入では、「どんな学習が始まるのかな?」として日常的な事象を取り上げ、興味関心を持たせる工夫が見られる。また、「はてな?」→「なるほど!」→「だったら!?」のサイクルで自然と考えを深められる学習展開を基本としており、数学的活動を基に、学習に広がりを持たせるよう配慮されている。 ○学習したことを習熟するための練習問題が豊富に設けられ、基礎的・基本的な学習内容が確実に身に付くよう工夫されている。 ○ページ下部に「よくあるまちがい」や振り返りの補助的な説明があり、数学的な活動を支えつつ、理解に不安がある児童に対しても意欲的に学ぶことができるような配慮が見られる。また、写真、イラスト、漫画などがたくさんあり、算数の楽しさに触れている。 ○学年間のつながりを踏まえた構成になっており、「学びの手引き」では、既習事項の振り返りや学習を進めて行く上での考え方や見方を巻頭から適宜取り上げ、質の高い学習を促す配慮がなされている。 ○取り扱われる資料が適切で、「学びリンク」等、各マークの解説や使い方も載っているので分かりやすい。						
2 組織と配列に 関すること	○単元の導入で既習事項の振り返りを行い、本時の学習内容につなげる流れになっている。また、小学校で身に付けたい基本的な技能（線分図、数直線の書き方や分度器やコンパスの使い方等）について巻末に分かりやすく示してあり、児童が繰り返し振り返ることができるように構成されている。 ○全体的に日常的な事象を基に児童の想いや考えを取り上げながら、目的意識を持って算数の学習を進める構成になっている。 ○全学年の巻頭に「算数が好きになるはじめの一歩」として、「ペントミノ」や「パスカルの三角形」等パズル的な楽しめる課題を取り上げ、主体的・対話的な学び合いができるような学習モデルが示されるなど、発展的な学習への配慮がなされている。 ○標準時数に対して、学年ごと無理のない分量・学習内容となっている。また、既習事項のポイントや解き方が見やすく整理されているので指導の時間を有効に使うことができる。 ○学校生活を円滑に進めたり、生活経験を生かして学習を始められたりできるように配列が工夫されている。						
3 学習と指導に 関すること	○基礎的・基本的な知識・技能の定着を柱に構成され、児童の理解度に対応した構成となっている。全体的に、児童の思考力・判断力・表現力を伸ばす構成に力を入れている。 ○巻末の「算数のまとめ」が充実しており、6年生では、既習事項の確認が4コマ漫画になっているので興味・関心を持ちながら深い学びを実践することができる。 ○巻末の練習問題「ステップアップ算数」は、児童の習熟度に応じて問題量や難易度を自分で調整することができるよう工夫されている。 ○生活場面だけでなく、地理（地図、山や湖、地上絵）、音楽（鍵盤）、科学（AIや太陽光発電）、SDGs、環境保全等の現代的な諸問題を取り上げ、他教科や総合的な学習の時間との関連を図ることができるよう配慮されている。 ○教科書全体を通して、学習の手引きや図表、2次元コード等が随所に配置され、児童が自ら学習の振り返りを行ったり、分からぬ箇所の確認ができたりすることができるよう工夫されている。						

4 表現と体裁等に 関すること	<ul style="list-style-type: none"><li>○全体的に簡潔な見やすい文章表現であり、特に「学習のまとめ」では、見やすく分かりやすい文体・色彩で提示されるなど、表現・体裁等が適切である。</li><li>○単元の導入では、児童に興味・関心を持たせる題材を取り入れ、学習意欲を高めるような工夫がされている。</li><li>○文字のサイズや行間が適切で余白を生かしたレイアウト等もあり、シンプルで見やすい。</li><li>○図表やイラスト等は、児童の発達段階を踏まえた内容となっており、十分配慮がなされている。</li><li>○製本は堅ろうで、学年ごとユニバーサルデザインに配慮した柔らかい色使いで区別され扱いやすい。表紙の抗菌加工、再生紙の使用等環境への配慮も見られる。</li></ul>
-----------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

種目	算数	発行者の番号・略称	6 1 啓林館	教科書の記号	算数	書名	わくわくさんすう1すたあとぶつくわくわくさんすう1 わくわく算数2上 2下 わくわく算数3上 3下 わくわく算数4上 4下 わくわく算数5 わくわく算数6
					120 121 220 221 320 321 420 421 520 620		
1 内容に 関すること	○ 単元の始めにその単元の準備として「学びのとびら」を設定し、日常生活に密着した場面やこれまで学習した既習内容を振り返る場面が提示されている。これにより児童が、学習に興味・関心を持ち、自分の生活を結び付けて考えたり、学習したことを利用して自分で考えることができるように工夫されている。 ○ 児童が練習問題や既習事項の復習に取り組めるように計画的に配置され、基礎的・基本的内容が確実に身に付くように配慮されている。 ○ 「さがしてみよう」「やってみよう」「算数ポケット」で、算数と自分自身の生活を結び付けて考えることで、算数の有用性を実感したり、発展的な学習に取り組んだりできるように内容が工夫されている。 ○ 児童の算数の見方・考え方を育み、職業と算数の結び付きについて考える「算数自由研究」「未来へのとびら」があり、算数で学んだことを活用したり、探求したりする数学的活動の充実が図られている。 ○ 児童の身边に起る状況や SDGs 等の今日的な課題を取り扱われており、児童が算数と自分自身の生活とのつながりを感じることができるように工夫されている。また、統計資料の出所、出典が明記されている。						
2 組織と配列に 関すること	○ 「見方・考え方を深めよう」では、各学年の学習内容と関連付けられ、系統的に配置されるよう配慮されている。 ○ 全学年でプログラミングの単元が設定されており、学年の発達段階に応じてプログラミング的思考を高めることができるように内容が工夫されている。 ○ 「単元全体のめあて」があり、児童が学習に見通しを持ち、主体的に取り組めるよう工夫されている。さらに、1単位時間の「めあて」と「まとめ」が示されており、学習のねらいが明確になるように構成され、学習効果が上がるよう配慮されている。 ○ 幼保小の接続を意識し、1年生の教科書を分冊にして教科書上でブロックを動かす等の数学的活動ができたり、場面の絵だけで学習理解が深められるように配慮されている。また、小中の接続も意識され、算数と数学のつながりが示されている。 ○ 暖かい時期に学習すべき単元の配置を工夫したり、余裕を持たせた時間配当にして柔軟な指導ができるように配慮されている。						

3 学習と指導に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「めあて」につながる児童の問い合わせを「めばえ」として提示しすることで、児童の学習意欲が高められるように工夫されている。また、自分で考え、みんなで話し合いをし理解を深め、練習問題に取り組むという学習の進め方に沿って授業が展開され、主体的・対話的で深い学びができるように配慮されている。</li> <li>○児童の多様性に対応したり、個別最適な学びをサポートするための QR コンテンツの機能が豊富で充実している。また、QR コンテンツの上部に学習内容が明記されており、児童が主体的に取り組めるように配慮されている。</li> <li>○理科等の他教科や総合的な学習の時間に関連した題材が取り扱われている。</li> <li>○全国学力・学習状況調査等で課題になってる基本的な問題を「！問題」として明記することで、基礎的・基本的な学習の定着ができるように工夫されている。</li> <li>○2年生以上の巻末に、「基本問題」と「発展問題」があり、習熟度に応じて児童が自分で選択して意欲的に学習に取り組めるように配慮されている。</li> </ul>
4 表現と体裁等に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国際理解や多様性を尊重できるように、また親しみを持てるように、様々な特性を持つ人をキャラクターに設定している。</li> <li>○個人差や発達段階を考慮し、UD が採用されている。また、文字の大きさを児童の発達段階に応じて変えたり、振り仮名を付ける等の工夫がなされている。</li> <li>○児童が興味を持って学習に臨めるように、単元の導入時などでは、児童の生活に密着した写真や挿絵を用いるように配慮されている。</li> <li>○環境に優しい再生紙や化学物質をおさえた植物油のインキを使用し、環境やアレルギーに配慮している。</li> <li>○1年生の「すたあとぶっく」では、中綴じの製本方式が採用され、児童の発達段階が考慮されている。</li> </ul>

種目	算数	発行者の番号・略称	116 日文	教科書の記号・番号	算数 122 123 222 223 322 323 422 423 522 622	書名	しょうがくさんすう 1① しょうがくさんすう 1② 小学算数 2 上 2 下 小学算数 3 上 3 下 小学算数 4 上 4 下 小学算数 5 小学算数 6
1 内容に 関すること	○主体的に筋道を立てて問題解決型の学習に取り組めるよう各学年の巻頭ページに学習の進め方やノートの見本、巻末には学び方ガイドが示されている。 ○主体的・対話的で深い学びの実現のために、「自分でみんなで」のページでは、話し合い、結果を導き出すまでの過程が掲載されているので、児童と教師の双方が算数の学習過程を共有し合えるようになっている。 ○各単元の前に「次の学習のために」のページで既習事項をしっかりと確認することができるのが特徴的である。各学年にプログラミング学習も配置され、学習指導要領に基づいた内容になっている。単元末には、児童のつまずきを克服する問題や見方・考え方を価値付ける問題を新設し、確かな学力を育むよう配慮されている。 ○単元の導入や「使ってみよう」「算数ジャンプ」などは、日常生活と関連した内容になっているので、日常の事象を数理的に捉えながら算数の楽しさや意義を実感できるよう工夫されている。 ○算数の特性に応じた学習内容、資料となっており、出所、出典が明示されている。						
2 組織と配列に 関すること	○1年生は就学前の活動の振り返りがあり、幼児期との接続を意識した構成になっている。6年生は、算数から数学の世界へつながるコーナーが設置されていて、校種間での連携が図られるよう配慮されている。 ○紙面右上の単元名とページ番号は領域別に色分けされていて、系統性が意識された構成になっている。 ○大問には適度な量の練習問題が用意されている。また、計算問題にはデジタルコンテンツとして追加の練習問題も用意されているので、反復練習により学習内容の定着が図られるようになっている。言葉で説明する問題も用意されていて、筋道立てて考え方表現する力の育成も図られるよう工夫されている。 ○年間標準時数に対し学年に応じて予備時数が設定されているので、各学校の年間指導計画に広く適合できるようになっている。 ○児童の日常生活から問題場面を設定しており、各地域に広く適合した教材の配列になっている。						
3 学習と指導に 関すること	○「自分でみんなで」「算数マイトライ」「使ってみよう」など、個別最適な学びと協働的な学びを進められるよう工夫がされている。また、デジタルコンテンツが豊富で問題を解くヒントや操作の仕方、解答など児童が自分で学習を進められるようになっている。 ○「自分でみんなで」のページでは、話し合い、結果を導き出すまでの過程が掲載されているので、児童と教師が主体的に対話的な学習についてイメージを共有できるようになっている。 ○防災・安全、SDGs、道徳、社会など、今日的課題や各種教育、各教科との関連した題材を取り上げ、日常生活と算数との結び付きを意識できるよう配慮されている。 ○大問には挿し絵や写真、働きたい見方・考え方、デジタルコンテンツが配置されている。また、単元のまとめには、関連のあるページなどが掲載されているので、児童の学びを支援する工夫が適切に配置されている。						

4 表現と体裁等に  
関すること

- 問題文の長さが適切であり、文節で改行するよう配慮されている。また、未習の漢字にはルビが振ってあり、問題文を読む段階でのつまずきが少なくなるよう配慮されている。
- 各单元の導入では、児童の興味や好奇心に働き掛ける題材を扱い、「やってみよう」では、身の回りの観察などにより、学習した内容を実生活で使用するような題材の工夫がなされている。
- 問題文に対して図表や写真の大きさや配置が適切であり、大問、めあて、まとめが太字になっているのも児童にとって見やすい構成になっている。
- UDフォント、カラーユニバーサルデザインなど、すべての児童に配慮された紙面デザインになっている。
- 植物油インキと再生紙を使用し、環境への配慮が行われている。

令和6年度使用  
教科用図書採択選定資料  
小学校  
【理科】

北部地区教科用図書採択協議会

種目	理科	発行者の番号・略称	2 東書	教科書の記号・番号	理科 307 理科 407 理科 507 理科 607	書名	新版 新しい理科 3 新版 新しい理科 4 新版 新しい理科 5 新版 新しい理科 6
1 内容に 関すること	○全ての単元で問題解決の過程に沿った実験や観察を行う流れになっている。 ○導入の「レッツトライ」で自然の事象に目を向けさせ、児童の興味・関心を高めることができる。 ○予想や計画に沿って、主体的に解決していく学習活動の展開により、思考力を高めるように工夫されている。 ○SDGs と関連付けているところが複数あり、学習内容に留まらず、グローバルな視野に広げられる。 ○二次元コードが随所に配置されており、児童にとっては個別の学びや家庭での自主学習の支援、教師にとっては実験器具の扱いについての指導の支援ともなる。 ○実験や観察については、複数の方法が示されており、課題解決へ個別に対応できる内容である。						
2 組織と配列に 関すること	○問題を「つかむ」「調べる」「まとめる」「広げる」「振り返る」の流れにより、児童主体の問題解決学習ができる構成になっている。 ○学習の流れに沿ったデジタルコンテンツがあり、児童が考える際に参考になる資料が豊富にある。 ○各学年で学習する内容の大まかな流れが表紙から繋がっており、指導者や児童は、それぞれの学年での導入をスムーズに行うとともに年間の見通し立てができる。 ○単元の配列や扱っている栽培植物も本地域の気象環境に合っている。 ○単元末には、学んだことを日常生活や社会につなげる読み物や活動を設定している。						
3 学習と指導に 関すること	○単元末にある「たしかめよう」では、基礎基本の確実な定着を図る問題に取り組めるようになっている。また、「考えよう」では、発展問題を取り上げ、思考力を高めるのに有効である。 ○理科と他教科との関連についても書かれており、教科等横断的な理解につながるよう配慮されている。 ○キャラクターのセリフなどで、理科の見方・考え方を働かせた思考や表現の例を示すことで、児童が意識的に理科の見方・考え方を働かせながら思考し、深く学べるよう工夫されている。						
4 表現と体裁等に 関すること	○A4 サイズで文字が大きく、UD フォントで書かれており、児童が見やすく読み間違えにくいよう配慮がされている。 ○「問題」「観察実験」「まとめ」という学習の流れが分かりやすく表記されている。また、実験結果はページをめくらないと分からぬような配置になっており、容易に結果だけが目に入らないよう配慮されている。 ○随所に提示されている写真等は大きく見やすく児童の興味・関心を持たせるには十分である。また、対象だけでなく、当該学年の児童の姿も組み込まれており対象物の具体的な大きさ等も感じ取ることができる。 ○表紙のデザインについて、その学年で学習する内容が網羅されており、児童に理科学習への意欲を持たせるのに十分である。						

種目	理科	発行者の番号・略称	4 大日本	教科書の記号・番号	理科 308 理科 408 理科 508 理科 608	書名	新版たのしい理科 3 年 新版たのしい理科 4 年 新版たのしい理科 5 年 新版たのしい理科 6 年
1 内容に 関すること	○全ての単元で問題解決の過程に沿った実験や観察を行う流れになっている。 ○巻頭で、各学年で特に意識すべき問題解決の力に関するページがあり、漫画を読んだり、「理科の学び方」を読んだりしながら問題解決の力について考えさせることができる。 ○理科の資料として単元末に「サイエンスワールド」「理科の玉手箱」が組み込まれており、発展的な内容や児童の理科への学習意欲をもたせる工夫がみられる。 ○理科の学習で学んだことがどのように日常生活に生かされているか、具体的に示されていて、理科学習の有用性を意識させることができる。 ○児童が興味・関心を持てるような観察・実験を取り入れ、意欲的に学習に取り組めるように工夫されている。						
2 組織と配列に 関すること	○学習に関する既習事項をまとめたページが巻末にあり、児童が既習事項を確認することができる。 ○理科の学習の流れに沿って「問題」を示し、そこから「予想」「計画」(実験観察の進め方)「結果」「考察」「結論」という学びの流れが示されており、児童が見通しを持って学習に取り組めるようになっている。また、「結論」は「問題」に正対した内容になっており、学習内容をまとめやすくなっている。 ○単元の導入部分には、これまでの経験や既習事項を想起させる写真や図表を示しており、自らの問題を見いだすことができる。 ○学習したことを環境や地球のために生かすページがあり、児童が SDGs を意識しやすいよう配慮されている。						
3 学習と指導に 関すること	○火山等の実際に観察することが難しい単元では、二次元コードから学習コンテンツを見ることができ、教師が提示しなくとも児童自ら調べることができる。 ○実験方法を解説した動画だけでなく実験に関連する器具や薬品等の使い方を解説した動画があり、より詳しく実験方法を確認することができる。 ○他教科との関連についても書かれており、教科等横断的な理解につながるよう配慮されている。 ○調べる活動や実験について複数の方法を示しており、個別の学習にも対応している。また、地域の実態に応じた学習を行わせることができる。 ○二次元コードがページの下部にレイアウトされているため、同じ使いができる。内容は、準備・観察・実験に絞られているのが良い。						
4 表現と体裁等に 関すること	○A4 サイズで、文字が大きく、UD フォントで書かれており、児童が見やすく読み間違えにくいよう配慮がされている。 ○学年の発達段階に応じて、「たしかめよう」のコーナーが書き込み式になっていたり、文章で説明させたりするようになっている。下学年では、短時間で既習事項の確かめができる。 ○表記や表現がそれぞれの学年に相応しく、簡潔で分かりやすい。随所に配置されている写真や図表も「やってみたい」という意識を持たせるに充分なもので理科への親しみや魅力を感じさせるものになっている。						

種目	理科	発行者の番号・略称	11 学図	教科書の記号・番号	理科 309 理科 409 理科 509 理科 609	書名	みんなと学ぶ 小学校理科 3年 小学校理科 4年 小学校理科 5年 小学校理科 6年
1 内容に 関すること	○単元の中で、身に付けさせたい力を、学習の過程ごとに、理科モンスターというキャラクターを使って表現されており、理科学習に対する親しみを持てるようにしている。 ○単元の中で見通しを持たせると共に、振り返りの部分では日常生活を意識した内容となっており、学習内容の定着が図られている。さらに、単元で学習されたことを発展して考えさせる資料が示されており、学習意欲の喚起と継続につなげることができる。 ○単元はじめに「できるようになりたい」、単元末に「できるようになった」というコーナーがあり、単元を学んだ後の成長した自分をイメージしながら学習に臨むことができる。また、振り返りながら単元で身に付けたことを確認できるようになっている。学習内容だけでなく、学びのスキルがアップしたことを実感でき、達成感が得られる。						
2 組織と配列に 関すること	○児童と同じ学年の児童 4 人を登場させ、単元中や学習過程の中で、ヒントになるつぶやきをさせることで、それを参考に学習に見通しを持たせたり、知識・理解を深めたりできるように工夫されている。 ○それぞれの単元の導入で関係する既習内容を確認できるための二次元コードがあり、児童はそれを確認することで理科の内容の系統性を意識できる。 ○単元ごとに学びが途切れないよう単元の配列が工夫されている。 ○単元の配置は、発芽が遅い東北地方では、適していると言える。植物の花と実の単元も別に設けられており、適切なタイミングで扱えるようになっている。						
3 学習と指導に 関すること	○予想や考えを整理し分かるように伝え合う、多様な考えをもとに学びを深め合う場面を設定し、主体的・対話的で深い学びへの配慮がなされている。各所に二次元コードや振り返りを意識させる箇所を示しており学習の振り返りを行うことができる。 ○課題に迫るための方法が複数示されており、個別に調べる手段を選択させることができる。また ICT の活用のページもあり、個々の調べ学習や協働的な学びへのヒントも示されている。 ○実験をする際に、写真だけでなく動画も用いた解説があることで、児童が迷うことなく実験できるよう配慮されている。 ○「振り返ろう」では、低学年は（ ）に言葉を入れる問題を中心に、高学年では文章で説明させる問題となっており、実態に即している。						
4 表現と体裁等に 関すること	○いろいろな特性を持った児童にも配慮し、分かりやすい表記・表現を使用している。資料として提示されている写真や図表は見やすく、児童の興味・関心を高めるだけでなく、観察の支援となる要素も確実に取り入れられている。 ○複雑な実験器具の扱いについては、細かなステップで丁寧に扱っており、一つ一つ確認させながら学習することができる。また、どの児童にも判別しやすい配色でレイアウトされている。 ○目次で学習内容が SDGs と関わっていることが一目で見て取れるようになっており、社会のニーズとマッチしている。 ○フォントや色使い、レイアウトなどユニバーサルデザインに配慮して作られている。						

種目	理科	発行者の番号・略称	17 教出	教科書の記号・番号	理科 310 理科 410 理科 510 理科 610	書名	みらいをひらく小学理科 3 未来をひらく 小学理科 4 未来をひらく 小学理科 5 未来をひらく 小学理科 6
1 内 容 に 関 す る こ と	○生活科から理科への連携が明確に表され、移行がスムーズである。また、既習事項や各学年で育成すべき問題解決の力を「〇年のチカラ」と示すことで、児童が自然と問題解決の力を意識することができる。 ○学習の進め方について、考え方の例をそれぞれ「見方のカギ」「考え方のカギ」で示し、児童の思考を助け、見通しを持たせることができる。 ○学びを広げ、興味・関心を高めるために、「資料」「科学のまど」「チャレンジ」「算数とのつながり」などを取り入れている。 ○単元末の「ふりかえろう」では学習内容がまとめられており、「新しく出てきた言葉」というコーナーでは、言葉の意味を押さえたり、分かったことをまとめたりする際に言葉を正しく使えるような工夫がされている。						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	○最初のページには学習における大切にしたい言葉が挙げられており、言語活動に生かすことができる。また、最終ページに索引があり、大事な言葉や実験器具の使い方、動画などがまとまっており、一人学びの際につまずいても、自力で解決できる工夫がされている。 ○学習した内容と関連する発展的な内容を示すことで、中学校理科との繋がりを児童が意識することができる。 ○単元末に、「振り返ろう」で大事なポイントを再度押さえさせ、「たしかめよう」では基本問題と発展問題に取り組ませるようにしている。 ○「学習前」と「学習後」の自分の姿を比べられるように、それぞれ単元の最初と最後に考えさせている。						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	○考察の段階でキャラクターを複数登場させ、多様な意見を取り上げながら、意見を集約する形で結論を導いている。予想が外れることがあるが、それも生かしてどういう結論に達するかというところを大切に、児童の話し合いにおいて自然に結論が練り上げられる流れになっている。 ○理科の見方・考え方を働きかせるポイントが示されており、児童がどのように考えれば良いのか分かりやすく示されている。 ○その学年で身に付けさせたい理科的な力を随所に配置しており、児童は常に意識しつつ学習に取り組むことができる。 ○学びにおける言語活動を充実させるため、発表する際や話し合う際の話型を示している。「5年生で大切にしたい言葉（条件制御）」「比べる言葉（比較）」「関係付ける言葉（関係付け）」「見通しをもつ言葉」「振り返る言葉」など						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	○「わかったこと」や「まとめ」という言葉を使わず、全学年を通して「結論」という言葉を使っており、問題と結論が対比できるようになっている。 ○観察・実験の方法を説明する場面などで、見やすい写真やイラストを配置し、学習の流れが分かりやすくなっている。 ○大事な事柄や大事な理科用語は網掛けをし、目立つようにしている。 ○単元の導入のページには、複数の写真や大きいサイズの写真を掲載し、これからどんな学習を進めるのか見通しを持たせるようにするとともに、学習意欲を高めさせていく。						

種目	理科	発行者の番号・略称	26 信教	教科書の記号・番号	理科 311 理科 411 理科 511 理科 611	書名	楽しい理科 3 年 楽しい理科 4 年 楽しい理科 5 年 楽しい理科 6 年
1 内容に 関すること	○地域での観察や栽培活動に適した時期が明記されている。 ○季節や自然に関する写真では、地元の写真を扱い、地名を明記していることから、故郷の良さの発見し、郷土を愛する心情を養えるよう工夫されている。また、学習内容を日常生活と結び付けて考えやすい。 ○身近な自然と関わりながら問題を見いだし、調べ、追究する問題解決の過程を踏まえた構成となっている。 ○当該学年に関する内容に加え、発展的な内容についても「はってん」として次学年や中学校で扱う内容を分かりやすく組み込んでいる。「もっと知りたい」と思う児童の興味・関心を高めることに繋がっている。						
2 組織と配列に 関すること	○地域での観察や栽培活動に適した単元が配列されている。 ○各単元の導入にある「思い出そう」では、必要な既習事項を振り返ることができる。 ○二次元コードはページの右上に設定されており、利用しやすいレイアウトになっている。 ○巻頭に「1年間の学習」「理科の学習の進め方」が表記されており、内容等について見通しを持って学習に取り組めるようになっている。						
3 学習と指導に 関すること	○問題から結論までがひとまとめになっており、思考が整理しやすい。 ○単元末の「たしかめよう」では、デジタルコンテンツを活用し、繰り返し復習ができるよう工夫されている。 ○観察や実験で想定される気付きを実際のノートのように、箇条書きや図や観察カードなどに表現しており、児童の思考や判断を促す材料となっている。 ○巻頭に「理科の学習の進め方」「楽しい理科室」があり、学習の流れを見通したり、理科室を安全に使ったりできるような配慮がなされている。 ○巻頭に「学習の準備をしよう」があり、これから学習で必要な栽培・飼育等の準備について児童や教師が見通しを持てるようになっている。						
4 表現と体裁等に 関すること	○観察、実験については見開きで分かったことまで見通せるようになっていることが多い。 ○実験器具の使い方や調べ方等の動画は、巻末の二次元コードで調べることができる。また、動画の視聴にかかる時間が明記されており、扱いやすい。 ○キャラクター等を扱わず、とてもシンプルであるため、児童は学習に集中しやすい。						

種目	理科	発行者の番号・略称	61 启林館	教科書の記号・番号	理科 312 理科 412 理科 512 理科 612	書名	わくわく理科 3 わくわく理科 4 わくわく理科 5 わくわく理科 6
1 内容に 関すること	○単元の内容ごとに「問題」「予想と計画」「実験」「結果」「まとめ」の表示があり問題解決の力を意識しながら指導することができる。 ○既習事項を日常生活と結び付けたり、防災の観点に生かしたりするコラムがあり、学んだことが生かせる実感を味わわせることができる。 ○実験・観察ごとに問題解決の過程を示し、児童が段階を追って学習する様子を掴みやすい。 ○巻末のページには他の教科書と違い、機器等の説明ではなく、「理科の見方」「理科の考え方」「ものづくり」「算数の学習との関連」「ノートのまとめ方」「言語活動(伝え方や話合い方)」「施設の利用」などについて書かれている。						
2 組織と配列に 関すること	○「思い出そう」では、既習事項を振り返る場面を作ることで、系統的に学習できるように配慮されている。 ○単元内において、「問題」「実験」「結果」「結論」で終わりではなく、そこからさらなる疑問が提示され、次の問題へ、次の実験へと導かれる展開で構成されている。 ○単元末に「まとめノート」「たしかめよう」が配置されており、学習内容の整理・定着を図ることができる。 ○単元末には、「くらしとリンク」という見出しで、これまで学習してきたことと日常生活とがどのように結び付いているのか分かるようになっている。 ○「理科の広場」には豆知識が掲載されており、児童の興味・関心の高まりが期待される。						
3 学習と指導に 関すること	○他教科と関連する内容を示しており、教科等横断的に考えることができるよう配慮されている。 ○調べる学習の際には、関連する動画のリンクが掲載されており、児童自ら調べることができます。 ○学習内容の定着を確かめる問題を巻末の二次元コードで読み取ることができる。理解できるまで粘り強くチャレンジすることができ、思考力判断力が豊かになる問題となっている。 ○理科の学習におけるタブレットの具体的な活用法が巻頭に記載されている。						
4 表現と体裁等に 関すること	○発達段階に応じて文章を文節で区切り、短く簡潔に表現している。 ○目に優しい色使いで、ページのレイアウトがシンプルである。 ○書体や配色共に UD が用いられており、活字も大きく見やすく配置されている。画像や資料等も見やすく配置されており、児童の学習への興味・関心を高められるようになっている。 ○フォントサイズや太さがよく考えられており、大事な文章や言葉は太字で強調されている。						

令和6年度使用  
教科用図書採択選定資料

小学校  
【生活】

北部地区教科用図書採択協議会

種目	生活	発行者の番号・略称	2 東京書籍	教科書の記号・番号	生活 117 118	書名	どきどきわくわく 新編 あたらしいせい かつ 上  あしたへジャンプ 新編 新しい生活 下
1 内容に 関すること	学習指導要領で育成が目指されている資質・能力の3つの柱（「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等の基礎」「学びに向かう力、人間性等」）を、吹き出しや児童の姿、表現作品等で具体的に例示されている。 協働的な学びの実現に向けて、活動や体験を通して得た気付きを友達同士で伝え合う姿や、多様な他者と関わる姿等、写真やイラストを用いて具体的に例示されている。 上巻においては、スタートカリキュラムの活動から教科等への学びに円滑に接続するよう「つながる ひろがる」のコーナーが掲載されている。 多様な児童が共に学び、持続可能な未来を作っていくことをねらい、インクルーシブ教育やSDGsに関連する様々な内容が掲載されている。						
2 組織と配列に 関すること	四季の変化を意識しながら生活や学習ができるよう、季節の流れを軸に、時系列で単元が配列・構成されている。 児童の発達段階を踏まえ、活動の場は、上巻は主に学校や学校周辺、下巻では地域に設定され、学習活動や育成すべき資質・能力が段階的に高まるよう配列されている。 幼児教育との関連を図った指導を行えるよう、幼児期の終わりまでの育ってほしい姿が掲載されている。 他教科との関連的な指導のヒントや関連を図った学習活動例が掲載されている。また、中学年の社会科や理科へ学びをつなげていけるよう、社会的な見方・考え方の基礎につながる鳥瞰図や、理科的な見方・考え方につながる姿が掲載されている。また、中学年以降の学びの基盤となる技能、学び方が「かつどうべんりてちょう」に掲載されている。 家庭・地域との連携を図る学習活動が設けられている。						
3 学習と指導に 関すること	児童が生活科の「見方・考え方」を生かしている姿を、学習活動や思考の流れに沿ったダイナミックな活動写真や具体的な挿絵で示し、育成すべき資質・能力を意識しながら、学習を進められるように配慮されている。 活動のめあてや「学びをふかめる」コーナー、学習カードなどが適切に示されており、児童が見通しを持って活動に取り組めるように配慮されている。 小単元で主に育成を目指す資質・能力を本文とマークで明示し、指導と評価の一体化を目指せるように配慮されている。 児童一人一人の興味関心を刺激し、学習の意欲を高めるため、豊富なQRコンテンツが掲載されている。 児童が具体的なイメージを持って振り返りができるように多様な表現方法を掲載し、学習内容や発達段階に合わせた方法・内容を例示することで、2年間で徐々に活動の質が高まるように配慮されている。 保護者向けの呼び掛けを記載し、学校と家庭で共有できる工夫がされている。						

する こと	<p>国語の学習進度に配慮して上巻前半は全て平仮名で表記され、後半は平仮名と片仮名で表記されている。下巻においても、漢字にはルビが振られており、上下巻ともに低学年の児童の読み取りに差し支えがないように配慮されている。</p> <p>活字はユニバーサルデザインフォントが使用されている。上巻と下巻で本文の文字の大きさが変わっており、読みやすさに配慮されている。</p> <p>全ての单元扉が見開き構成となっており、児童が活動への意欲を高め、見通しを持って取り組めるようにダイナミックな表現になるよう工夫されている。</p> <p>スタートカリキュラムに関する部分のページが見やすく、分かりやすいように、サイズの工夫がされている。</p>
----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

種目	生活	発行者の番号・略称	4 大日本	教科書の記号・番号	生活 119 120	書名	新版 たのしいせいかつ 上 だいすき 新版 たのしいせいかつ 下 ひろがれ
1 内容に 関すること	学習指導要領の目標・内容に即し、多様で具体的な活動・内容について、円滑に対応できるよう配慮されている。 児童にとって身近な人々、社会及び自然の中から学習対象を見付けていくことで、児童が自ら対象に働き掛け、自分の生活をよりよくしていこうとする学びのプロセスが成立していくような内容で構成されている。 単元の導入では、見開きの写真や絵で構成され、児童の興味・関心を引き出す工夫や、児童の思いや願いをもとに主体的な活動が始められる工夫が盛り込まれている。 児童の感情に近いイラストを選んだり、色を塗ったりする「きもちマーク」が設定されていることで、言葉以外の方法でも自己評価ができるよう配慮されている。						
2 組織と配列に 関すること	児童が四季の特徴やよさを意識しながら学習を進められるよう、大きく四季のまとまりで単元が配列・構成されている。 児童の発達段階を踏まえ、上巻では活動の場は主に学校、下巻では地域に設定され、段階的に児童の活動が広がる構成となっており、学習活動や育成すべき資質・能力が段階的に高まるよう配列されている。 上巻の「がくしゅうどうぐばこ」は、個々の興味関心を基に普段の生活に学びを広げられる内容が掲載されている。また下巻の「がくしゅうどうぐばこ」は中学年での理科や社会、総合学習へつながっていく見方や考え方、表現の仕方が掲載されている。 家庭・地域との連携を図る学習活動が設けられている。						
3 学習と指導に 関すること	自分の気持ちや考えを書き込むスペースが設けられており、児童が自分の生活経験を重ねながら、主体的に学習を進められるように工夫されている。 個別最適な学びや協働的な学びの実現に向けて、単元の途中や文末に「ウェブがくしゅうどうぐばこ」が適宜配置されており、その都度必要な知識や考え方を習得しながら、学習できるように配慮されている。 ダイナミックで躍動感のある活動写真やイラストを多く取り入れており、児童が主体的・対話的で深い学びが実現できるように配慮されている。 「きらきらことば」や「せいかつことば」で学習に関連する語彙が多く示されており、言語能力の育成を図りながら、人との関わりがより深まるように配慮されている。 デジタル教科書は、タブレット端末のさまざまなアプリケーションと連携することができる。教科書の画像を切り出して貼り付けるなどの活用ができる。						
4 表現と体裁等に 関すること	国語の学習進度に即して第1学年の配当漢字を上巻から使用している。上巻前半は片仮名に、後半では漢字にルビが振られており、児童の読み取りに支障がないよう配慮されている。 活字はユニバーサルフォントが使用されている。 環境に配慮された紙と植物油インキが使用されている。表紙には丈夫で汚れにくくなる加工がされており、光触媒を利用した抗菌・抗ウイルス処理がされている。						

種目	生活	発行者の番号・略称	11 学校図書	教科書の記号・番号	生活 121 122	書名	みんなとまなぶ しょうがっこ う せいかつ 上 みんなとまなぶ しょうがっこ う せいかつ 下
1 内 容 に 関 す る こ と	学習指導要領の目標・内容に即し、多様で具体的な活動・体験について、円滑に対応できるよう配慮されている。 各単元における体験的な活動に対して児童の思いや願いが明確にされるよう、それぞれの活動に対して、必然性を持たせ、児童自らが決める自己決定の場が設定できる内容に工夫されている。 上下巻を通して登場するキャラクターの児童が同じで体格も少しづつ大きくなっている、キャラクター同士の関わりや一人一人の思いや悩みが明確にされていることから、児童自らが成長・変容していく過程と重なるように工夫されている。 単元末では、自分自身の振り返り、またやってみたいこと、次にしてみたいこと等、単元での学びをつなげ、広げていける内容が取り入れられている。						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	単元が主に「栽培」「季節」「飼育」「家庭」「学校・地域」「工作」「成長」で構成され、テーマごとに分かりやすく配列されている。また、活動時期は限定されず、学習時期を組み替えられる構成となっている。 児童の発達段階を踏まえ、活動の場は、上巻が主に学校や学校周辺、下巻は地域に設定され、学習活動や育成すべき資質・能力が段階的に高まるよう配列されている。 「話す」「聞く」「書く」といった国語的要素を重視した内容となっている。 各単元は、中学年以降の総合学習につなげられる課題解決型の活動で構成されている。また、中学年での社会科の学習につなげられるよう、下巻では校区の地図が掲載されている。飼育・栽培単元等では、理科的な見方や考え方の素地を養えるよう構成されている。 家庭・地域との連携を図る学習活動が設けられている。						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	リード文や吹き出しが児童の言葉で示されているとともに、次の活動に向けての思いや願いが例示されており、単元を通して学びが連続的・発展的に深まるように工夫されている。 単元末のふり返り場面や巻末の「学び方図かん」で、児童が多様な表現方法を学び、単元が終わった後もさらに活動が広がるように配慮されている。 児童の吹き出しから他教科へのつながりを図れるよう工夫され、表現活動でも他教科との関連を意識したまとめ方が例示されている。 単元内の必要な場面で「ものしりノート」や「ものしり図かん」が示されており、QRコードで様々な動画や資料を通して、児童の活動意欲が高まるように配慮されている。						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	国語の学習進度に配慮して上巻前半は全て平仮名で表記され、後半は平仮名と片仮名で表記されている。下巻においては、漢字にはルビが振られており、上下巻ともに低学年の児童の読み取りに負担がないように配慮されている。 活字はユニバーサルデザインフォントが使用されている。 表紙・裏表紙に記載されている双六様のイラストが上下巻で接続できるようになっており、学習の見通しを持たせるための工夫がされている。 臨場感が溢れる写真が使用され、児童の活動意欲が引き出されるように配慮されている。 本文は見開き単位で構成されており、本文の見出し等の位置が揃えられており、児童が見通しを持ち、分かりやすく表現されている。						

種目	生活	発行者の番号・略称	17 教育出版	教科書の記号・番号	生活 123 124	書名	せいかつ 上 みんな なかよし せいかつ 下 なかよし ひろがれ
1 内 容 に こ と	<p>学習指導要領の目標・内容に即し、多様で具体的な活動・体験について、円滑に対応できるよう配慮されている。</p> <p>単元導入では学習の動機付けの共有、小単元では学習目標の共有、単元末では児童一人一人が学んだことの共有といった手順がとられ、生活科の資質・能力を育む学び方が写真やイラスト、図表等で示されている。</p> <p>幼稚園教育指導要領に基づく10の姿が、スタートカリキュラムの内容の中に10のイラストで掲載されている。</p> <p>自然の尊さを感じ取ったり、多様性を尊重したりすることができるよう、掲載された複数の資料から価値を見出すことにつながる工夫がされている。</p>						
2 組 織 す る こ と	<p>四季の変化を意識しながら学習ができるよう、季節の流れを軸に、時系列で単元が配列・構成されている。</p> <p>児童の発達段階を踏まえ、活動の場は、上巻は主に学校や学校周辶、下巻は地域に設定され、学習活動や育成すべき資質・能力が段階的に高まるよう配列されている。</p> <p>単元ごとにめあてを意識し、見通しを持って学習を進められるよう構成されている。また、単元ごとに振り返りが設定され、学んだ内容を深められるよう工夫がされている。</p> <p>他教科での学びにもつながる見方や考え方、技能、表現方法等が、巻末の「学びのポケット」に掲載されている。</p> <p>家庭・地域との連携を図る学習活動が設けられている。</p>						
3 学 習 す る こ と	<p>児童の自発的な言葉をもとにしたリード文や活動の楽しさを伝える写真やイラスト、親しみやすいキャラクターと適切な吹き出しなど、主体的な活動意欲が引き出されるように工夫されている。</p> <p>各単元の最初のページにある「わくわくすいっち」を用いることで、自分の思いや願いを持たせながら、主体的・対話的に学習内できるように配慮されている。</p> <p>学習の終末で「ぐんぐんはしご」で活動の振り返りを行い、自分の言葉で書き込むことにより、気付きや学びを深めていくような構成となっている。</p> <p>巻末にある「学びのポケット」で、どの教科と関連があるのかが具体的に示され、児童が興味関心を持って、学んだことを生かせるように配慮されている。</p> <p>個別最適な学びの実現に向けて、「まなびリンク」が示されており、単元の内容に役立つ情報をウェブサイトで学習できるように配慮されている。</p>						
4 表 現 す る こ と	<p>国語の学習進度に即して第1学年の配当漢字を上巻から使用している。上巻前半は片仮名に、後半では漢字にルビが振られており、児童の読み取りに支障がないよう配慮されている。</p> <p>活字はユニバーサルデザインフォントが使用されている。文字や記号はイラストや写真と重ならないように配慮されている。</p> <p>子どもたちに親しみのある絵本のキャラクターが教科書を通して使用され、学習内容への興味関心を高めるよう工夫されている。</p> <p>表紙には抗菌加工と汚れに強いコーティングがされていて、堅牢な造本になっている。</p> <p>QRコードが教科書右上に統一して表示されているため、必要に応じて利用しやすくなっている。</p>						

種目	生 活	発行者の番号・略称	26 信教	教科書の記号・番号	生活 125 126	書名	せいかつ上 あおぞら せいかつ下 そよかぜ
1 内 容 に 関 す る こ と	学習指導要領の目標・内容に即し、多様で具体的かつ地域に根ざした活動・体験について対応できるよう配慮されている。 地域に生まれ、地域に育つ児童が、四季を通してその場所に関わることを重視した内容で構成されている。 児童一人一人のものとしての学習活動が展開するよう、子供の願いから立ち上がる端緒や意識の高まり具合について、写真や挿絵、吹き出しなどを用いて示されている。 自然や社会のすばらしさ、地域の人々の営みから生活の知恵を学んでいく児童の姿が取り上げられている。 各単元において、児童が自分や友達の生活・成長・地域との関わり方等を振り返る場面が設定されている。						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	四季の変化を意識しながら学習ができるよう、季節の流れを軸に単元が構成されている。四季を通して繰り返し同じ場所に行ったり、活動場所を広げていったりすることで、多様な気付きを得たり、発達段階に応じて学びを広げたりすることができる構成となっている。 「感動体験」「探究活動」「表現活動」を多様に示すことで、より深い学びにつながられるよう構成されている。 入学初期は、発達の特徴を考慮し、具体的な活動や体験を中心として学習を進められるように構成されている。他教科や第3学年以降の教科との関連が写真等で示されている。						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	「感動体験」「探究活動」「表現活動」を多様に示し、より深い学びや活動につながられるよう配慮されている。 各単元で、児童自身及び友達の生活・成長・地域との関わり方を振り返ることができる場面設定の工夫がされている。 豊かな学びにつながる「吹き出し」「対話」「詩」「作文」等で表記され、児童の気付きや興味関心が高められるように工夫されている。						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	縦書きで表記され、右綴じになっている。教科書内に出てくる学習カードの見本も縦書きになっている。 上巻はほとんどが平仮名で表記され、一部で漢字が使用され振り仮名が振られている。下巻では第1学年で習う漢字はそのまま、第2学年で習う漢字にはふりがなが振られている。 文字がイラストや写真と重なる場合には影や囲いをつけ、読みやすくなるよう工夫されている。 写真やイラストの他に、切り絵を用いている部分もある。						

種目	生活	略称 発行者 の番号 。	38 光村	番号 教科書 の記号 。	生活 127 128	書名	せいかつたんけんたい上 はじめてがいっぱい せいかつたんけんたい下 はっけん だいすき
1 内容に 関すること	学習指導要領の目標・内容に即し、多様で具体的な活動・体験について、円滑に対応できるよう配慮されている。 児童一人一人の学び方の違いを認めることや、自分らしく学べることのよさ等、個別最適な学びの実現に向けた具体例が、各単元の内容に即したストーリー仕立てのイラストで複数に渡って示されている。 大きな写真から意欲と見通しを持たせ、学習過程が見える写真や考えるためのヒントから学びの深め方に気付かせ、振り返りで学びを日常につなげていく等、学びの過程が一目で分かる工夫がされている。 花の成長、季節遊び、飼育の仕方、野菜の成長と育て方のコツ等、児童一人一人の目的に応じて活用できる内容に工夫されている。						
2 組織と配列に 関すること	単元は季節に沿って配列されており、児童が四季の変化を意識しながら学習することができる構成となっている。 児童の発達段階を踏まえ、活動の場は、上巻は主に学校や学校周辺、下巻は地域に設定され、学習活動や育成すべき資質・能力が段階的に高まるよう配列されている。 幼児教育との関連が図った指導を行えるよう、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を踏まえた「スタートカリキュラム」に関するページが掲載されている。 他教科等との合科的・関連的な指導が行えるような指導のヒントが掲載されている。 生活科での学びが中学年以降の総合的な学習につなげられるよう、「導入」「展開」「振り返り」で単元が構成されている。 家庭・地域との連携を図る活動が設けられている。						
3 学習と指導に 関すること	児童の「せいかつ探検」を学びにつなげる学習展開がひと目で分かる構成を工夫している。 巻末には、「ひろがるせいかつじてん」が別冊資料として構成されており、児童一人ひとりが学びや授業の進み方、場面ごとに活用しやすいように配慮されている。 各単元のイラストコーナーでは、児童の疑問や多様性を挿絵で示し、他と比較することなく、自分らしく学ぶことの大切さに気付くことができるように配慮されている。 学習の見通しが持てるように、3つの段階で構成されている。また、全ての小単元に「ふりかえろう」が位置付けられ、次の学習につなげられるように配慮されている。 幼保小の架け橋期を支えるスタートカリキュラム及び中学年への接続に配慮したカリキュラム構成や保護者向けの呼び掛けを記載し、学校と家庭で共有できる工夫がされている。						
4 表現と体裁等に 関すること	国語の学習進度に即して第一学年の配当漢字を上巻から使用している。上巻前半は片仮名に、後半では漢字にルビが振られており、児童の読み取りに支障がないよう配慮されている。 活字はユニバーサルデザインフォントが使用されている。文字や記号はイラストや写真と重ならないように配慮されている。 子どもたちに親しみのあるヨシタケシンスケさんのイラストで内容が展開され、イラストに外れられたコメントに、多様な視点の見方や考え方が示され、親しみやすく共感しやすいものとなっている。 巻末に「ひろがるせいかつじてん」「きせつのなかまたち」という別紙・別冊にできる資料があり、防水加工のコーティングがされており、探検活動に活用しても汚れにくくなっている。						

種目	生 活	発行者の番号・略称	61 启林館	教科書の記号・番号	生活 129 130	書名	わくわく いきいき むらむら せいかつ上 せいかつ下
1 内 容 に 関 す る こ と	学習指導要領の目標・内容に即し、多様で具体的な活動・体験について、円滑に対応できるように配慮されている。 児童の「やってみたい」「見てみたい」といった意欲を高め、豊かな体験活動へと導く資料が掲載されている。 児童が思考を働かせ、楽しみながら学んでいくことができるよう、適所に「見付ける」「比べる」「例える」「試す」「見通す」等、具体的な学び方の例が写真や吹き出しで示されている。 安全教育、衛生上の留意事項、ルールやマナー等、児童が諸活動において主体的に確認しながら学べるよう配慮されている。						
2 組織と配列に 関 す る こ と	四季の変化を意識しながら学習ができるよう、季節の流れに沿って単元が配列・構成されている。 児童の発達段階を踏まえ、活動の場合は、上巻は主に学校や学校周辺、下巻は地域に設定され、学習活動や育成すべき資質・能力が段階的に高まるよう配列されている。 幼児教育との関連を図った指導を行えるよう、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を踏まえたページが掲載されている。 これまでの学びとこれから学びのつながりが意識できるよう、下巻の巻末「ステップブック」では、2年間の生活を振り返る活動が設定されている。 中学年以降の理科や社会科での学習につながる気付きが得られるような活動が設定されている。単元は、導入「わくわく」活動「いきいき」振り返り「ぐんぐん」の3段階で構成され、総合的な学習の時間につながるような探究的な学びの基礎が養えるように構成されている。 家庭・地域との連携を図る学習活動が設けられている。						
3 学習と指導に 関 す る こ と	どの単元も3段階構成されており、学びの連續性を大切にし、児童の学びを深めるための学習活動が展開されるよう配慮されている。 児童の“気付き”や“思い願い”が次の活動に生かされるように、「めくり言葉」で示し、深い学びを実現に向けて、児童の主体性を高める工夫がされている。 上巻巻頭には、幼児期からの学びをつなぐ「すたあとぶっく」、下巻巻末には「ステップアップ」を掲載し、第1学年が幼児期に育まれた資質・能力を発揮できるように、また、第3学年以降への期待感を高められるよう工夫されている。 学研とコラボ企画である「びっくりずかん LIVE」を巻末に掲載し、児童の興味関心を引き出す工夫をしている。						

4 表現と体裁等に 関すること	<p>国語の学習進度に配慮して上巻前半は全て平仮名で表記され、後半は平仮名と片仮名で表記されている。下巻においても、漢字にはルビが振られており、上下巻ともに低学年の児童の読み取りに差し支えがないように配慮されている。 活字はユニバーサルデザインフォントが使用されている。</p> <p>教科書はAB版で、低学年の児童にとって取り扱いやすい大きさになっている。写真や挿絵がバランスよく配置され、児童の想像力を刺激したり、共感しやすくしたりするものになっている。</p> <p>小単元名、本分、コーナー、マーク等の位置が定位置に固定されており、分かりやすい配置になっている。</p> <p>活動記録カードの例が示されており、児童が見通しを持って進められるよう工夫されている。また、カードは傾きがなく、読みやすくなっている。</p> <p>スタートカリキュラムに関する部分のページが見やすく、分かりやすいように、サイズの工夫がされている。</p>
-----------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和 6 年度使用  
教科用図書採択選定資料  
小学校  
【音楽】

北部地区教科用図書採択協議会

種目	音 楽	発行者の番号・略称	17 教出	教科書の記号・番号	音楽 103 203 303 403 503 603	書名	小学音楽 おんがくのおくりもの 1 小学音楽 音楽のおくりもの 2 小学音楽 音楽のおくりもの 3 小学音楽 音楽のおくりもの 4 小学音楽 音楽のおくりもの 5 小学音楽 音楽のおくりもの 6
1 内 容 に 関 す る こ と	○それぞれの題材において、音楽を形づくっている要素を「音楽のもと」として示し、知識技能の定着を図ることができるよう配慮されている。 ○様々なコーナーごとにマークが付けられ、児童が自分で見付けて調べたり、見通しをもって主体的に学習を進めたりすることができるよう配慮されている。 ○題材の中に発達段階に応じた音遊びや即興的な表現、音楽づくりが取り入れられており、音楽的視野を広げられるよう工夫されている。 ○我が国の伝統的な音楽や諸外国の音楽を始めとして、様々な時代や曲種から教材が選定されており、音楽のもつ多様性を感じ取ることができる。 ○主要教材に加え、選択可能な様々な教材が掲載されているので、児童の実態に合わせ、学習の充実と発展に活用できる。						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	○全学年を通した系統性と発達段階に応じた学習活動が配置され、児童にとって身近な内容や活動が工夫されている。 ○題材の目標が明確に示されており、それにふさわしい楽曲や音楽活動が設定されている。 ○1年生の鍵盤ハーモニカ導入期や3年生のリコーダー導入期には、始めに学習する3音で構成された楽曲が扱われ、スマールステップで着実に定着するよう工夫されている。 ○「音楽ランド」等に多くの楽曲が掲載されており、児童の実態に応じた教材選定が可能なことに加え、学年や全校で取り組めるよう工夫されている。また、巻末の「音楽のもとのまとめ」では、発達段階に応じて分かりやすく解説している。 ○低学年を中心に、常時活動につながる音楽遊びなどが掲載されている。						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	○音の高低や音符の長さが図やイラストで表現され、視覚的に理解できるよう工夫されている。 ○体を動かす活動が取り入れられており、児童が意欲的に取り組める工夫が見られる。 ○「学びナビ」のコーナーを設置することによって、学習課題を明確にして取り組み児童が協働で学びを深められるよう工夫されている。 ○国語、算数、理科に関する楽曲や、外国語に親しむ活動を取り入れるなど、他教科と関連して学ぶことができるよう配慮されている。 ○「まなびリンク」のマークが示され、学習に対応した動画等の資料がウェブ上に豊富に用意されている。児童が自身で必要な内容を確認したり、練習に取り組んだりできるよう配慮されている。						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	○鍵盤ハーモニカの写真が実物大であり、技能の習得に抵抗なく入ることができるように配慮されている。 ○歌詞の内容にふさわしい美しい写真が折り込みに大きく掲載されるなど、児童が楽しんで取り組める学習活動や音楽体験に向けた誌面の工夫がされている。 ○表紙やイラスト、配色など、明るく、色とりどりで、音楽の楽しさが伝わってくる。 ○文章量が精選されており、見やすいレイアウトになっている。 ○中学年以上では、扉にて音楽の世界で活躍する人を紹介しており、音楽と社会の関係や、音楽と関連付けた自分の将来について考えることができるよう工夫されている。						

種目	音 樂	発行者の番号・略称	2 7 教芸	教科書の記号・番号	音楽 1 0 4 2 0 4 3 0 4 4 0 4 5 0 4 6 0 4	書名	小学生のおんがく 1 小学生の音楽 2 小学生の音楽 3 小学生の音楽 4 小学生の音楽 5 小学生の音楽 6
1 内 容 に 関 す る こ と	○音楽科の目標に迫る内容で構成されていて、目標達成に適した楽曲が選定されている。 ○音楽の面白さやよさを感じ取り、主体的・対話的な音楽活動を通し、自分たちの表現の工夫につなげる内容構成になっている。 ○興味のある内容（作曲・楽器・地域に伝わる音楽など）について、ICTを効果的に活用して調べることができ、児童の学習意欲を高め、個別最適な学習に適している。 ○「考える」「見つける」等の学習活動が明確に示されており、学び合いについての示唆を随所に示し、協働的な学びを引き出すように配慮されている。 ○作曲者の意図や、音楽が作られた背景に触れることができる資料が織り込まれており、豊富な楽曲が選定されている。						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	○学習を積み重ね、学んだことを生かし、さらに次の学年で発展的に学習を進められるように、系統的な配列が工夫されている。 ○題材ごとのまとまりが分かりやすく、ねらいや学習内容が明確に示されている。 ○初めて扱うリコーダーで5つの音をまとめて学習し、その発展として、リコーダーを使った合奏につなげている。学んだことを発展させ、表現活動に生かしている。 ○学習のまとまりごとに「ふりかえり」が示されており、これから学習や生活に生かせるように工夫されている。 ○児童の知識の定着の工夫として、巻末の振り返りのページには、学習した内容が音楽の要素ごとにまとめてあり、次の学年につながるように配列されている。						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	○キャラクターの吹き出しが学習活動の方法やヒントになっており、児童が主体的・対話的学びに向かう手立てとなっている。 ○諸外国や、地域の伝統音楽が豊富に取り入れられており、他教科や総合的な学習の時間と関連付けられている。 ○音楽づくりに関する教材が豊富であり、児童が主体的・対話的に学びに向かえるような、デジタル教材が工夫されている。 ○「ムーブの部屋」では、学習に対応した動画等の資料がウェブ上に豊富に用意されており、子供自身で必要な内容を確認したり、練習に取り組んだりできるよう配慮されている。						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	○扉では、音楽に関わる様々な分野の話題を取り上げ、児童が幅広い視野から、音楽を捉えられるように工夫されている。 ○歌詞や楽譜、楽器の奏法などのレイアウトや表現方法が統一されており、見やすい工夫がされている。 ○UDフォントを使用しており、配色を工夫するなど、全ての児童にとって使いやすい教材となっている。 ○児童の興味・関心を引き出すように、キャラクターの表情やしぐさが工夫されている。また、児童の多様性を考えて設定されている。 ○再生紙や植物油インキを使用していて、安全面に配慮されている。						

令和 6 年度使用  
教科用図書採択選定資料  
小学校  
【図画工作】

北部地区教科用図書採択協議会

種目	図画工作科		9 開隆堂	教科書の記号・番号	図工 105 106 305 306 505 506	書名	すがこうさく 1・2上 わくわくするね すがこうさく 1・2下 みつけたよ 図画工作3・4上 できたらいいな 図画工作3・4下 力を合わせて 図画工作5・6上 心をひらいて 図画工作5・6下 つながる思い
1 内 容 に 関 す る こ と	○児童の活動の様子が大きく取り上げられており、つくりだす喜びを想起させる工夫がなされているとともに、見通しをもって活動に取り組めるように構成されている。 ○題材によってめあてとして友達と協力して活動することが明記されており、対話的な学びの実現を図る工夫がなされている。 ○デジタルコンテンツが充実している。題材毎に動画、作品、ワークシートを利用することができ、学習意欲を高められるような作品・活動例が多く掲載されている。 ○「つながる造形」で、日常生活や地域、社会との関連を発達段階に合わせた内容で提示されている。 ○領域は全て網羅されている。掲載されている美術作品については、作品名、作者、所蔵等が明示されている。						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	○実践に適切な季節及び行事や扱う用具、材料によって題材が配列されており、題材と題材のつながりを意識して題材間で表現と鑑賞を一体的に扱っているものもある。 ○各題材に3つの目標を学習のめあてとして示し、その一つを中心的な目標として赤色で表すことでねらいが明確になっている。 ○形や色など造形的な特徴や表現技法や材料、用具の知識が巻末に「学びの資料」としてまとめられており、基礎・基本を定着できるように配慮されている。 ○分野別の題材や内容の分量がバランスよく設定されており、題材を選択することで内容の分量を調整することができるよう配慮されている。 ○身近な材料を使った題材から始まり、児童の発達段階に合わせて発想や構想を広げていけるよう系統的に題材が配列されている。						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	○図画工作で大切にしたいことや育てたい力が「学習のめあて」として明示され、児童の自己評価「振り返り」と併せて資質・能力の定着が図られる構成となっている。 ○育成したい資質や能力を学習の中心的な3つの目標として分かりやすく整理しキャラクターがアドバイスすることで、主体的・対話的で深い学びへ児童を導いている。 ○ワークシートが充実しており、活用することで発想を広げたり、造形的な見方や考え方を知って表現活動に生かしたりすることができるようになっている。 ○「あわせて学ぼう」として教科名とともに具体的な活動を想起させる文章を記載し、教科横断的な学習への手立てとなるように構成されている。 ○題材ごとにQRコードが示され、タブレット端末を活用することで、映像を見てイメージして活動し、ワークシートで振り返りができるようになっている。						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	○題材の下のリード文や写真の児童の様子から、活動のイメージを広げられる。児童の作品例のコメントから、作者の発想や意図などが伝わるように工夫されている。 ○親しみのもてるキャラクターを活用したり、活動を楽しむ児童の様子をたくさん示したりしていることで、活動意欲につながるように配慮されている。 ○ユニバーサルデザインフォントの使用など、誰にでも見やすいように配慮されている。使用する材料などをアイコンで示すことで誰にでも分かりやすくなっている。 ○各題材を見開きで示し、必要に応じて作品の作り方を載せることにより、見通しをもって活動に取り組めるようになっている。 ○環境に配慮された用紙やインキを使用している。また、表紙だけでなく中の紙も艶があり汚れにくくなっている。						

種目	図画工作科		116	教科書の記号・番号	図工 107 108 307 308 507 508	書名	ずがこうさく 1・2上 まるごとたのしもう ずがこうさく 1・2下 まるごと楽しもう 図画工作3・4上 ためす見つける 図画工作3・4下 ためす見つける 図画工作5・6上 わたしとひびき合う 図画工作5・6下 わたしとひびき合う
1 内容 関すること	○色、形、光などの【共通事項】を軸として、造形的なよさや美しさに着目させるような紙面構成がなされており、造形的な見方や感じ方を深める工夫がなされている。 ○一つの題材において、表現活動と鑑賞活動が往還するような学習を想定した構成がなされている。 ○題材に合わせて動画や作品例、用具の使い方等、デジタルコンテンツの内容を精選し、ねらいに沿って児童が活動に取り組めるよう配慮している。 ○「広がる図工」で、図工での学びが生活を豊かにするものとして紹介し、造形的なよさや美しさを日常生活につなげて捉えられるように提示している。 ○各領域が偏りなく掲載されている。美術作品については、作品名、作者、所蔵等が明示されている。		日文				
2 組織と配列に 関すること	○児童の発達段階に応じた材料や用具が取り扱われ順序性に留意されており、各題材で表現と鑑賞を往還しながら活動することで、学習の効果が上がるよう配慮されている。 ○教科の目標に基づく学習のめあて3観点を5項目で細かく示してあり、評価との関連が見やすく指導と評価の一体化につながっている。 ○材料や用具の取り扱いについて巻末に「材料と用具の引き出し」のコーナーが設けられ、誌面で各題材で必要となる知識や技能を確実に定着できる配慮がなされている。 ○他教科等との関連や季節および学習内容を踏まえて実践時期が考慮されており、選択する題材は見開きで示されているので選択しやすく、年間指導計画に反映しやすい。 ○行事や季節に応じた題材が配列され、自然物の素材が多く扱われているところが児童の生活や地域の実態に合っている。						
3 学習と指導に 関すること	○何をどのように学ぶのか分かるように、教科書の使い方、学習の進め方を示し、児童が学ぶことに興味・関心をもち、主体的に学習に取り組めるように工夫されている。 ○活動の見通しと振り返り、表現と鑑賞を関連させる問い合わせによって、主体的・対話的で深い学びへと導いている。 ○一人ひとりの学習進度に合わせて発想や構想、表現のヒントになるようなQRコンテンツが用意され、一人ひとりが自分の納得できる形や色を探せるよう工夫している。 ○右ページに「つながる学び」マークを示し、活動例を掲載している。関連する他教科等の学習内容と結び付けながら教科等横断的な学習ができるように工夫している。 ○用具の使い方を視聴したり、作品を鑑賞して発想を広げたりするなど、ねらいに応じたデジタルコンテンツが充実している。また、安全指導についても徹底されている。						
4 表現と体裁等に 関すること	○素材や作品例の写真が多く、児童の発達段階を考慮して文章が配置されている。作品例には吹き出しがあり、作者の発想や意図などが伝わるように工夫されている。 ○題材名にデザイン性がある。「みんなの図工ギャラリー」の作品例が豊富で、活動のイメージを広げたり親しみを持って鑑賞したりすることができるようになっている。 ○写真や文字が見やすいように、背景の色が考えられている。文字は、児童の発達段階に合わせた大きさになっていて、ユニバーサルデザインに配慮されている。 ○迫力のある観賞ページが豊富で、自分の見方を広げられるようになっている。作品の一部を拡大するなど、作品制作の際の参考にできるようになっている。 ○環境にやさしい植物油インキと再生紙で作られている。また、表紙だけでなく中の紙も艶があり汚れにくくなっている。						

令和6年度使用  
教科用図書採択選定資料

小学校  
【家庭】

北部地区教科用図書採択協議会

種目	家庭	発行者の番号・略称	2 東書	教科書の記号・番号	家庭 503	書名	新編 新しい家庭 5・6 私がつくる みんなでつくる 明日をつくる
1 内容に 関すること	○各大題材の最初に「家庭科の窓」が設置され、生活の営みに係る見方・考え方の視点を考慮した学習内容になっている。 ○日常の生活に生かせる活動例や実習例が重点的に取り上げられている。また、多様な個性に応じた活動に配慮し、実習例が豊富に示されており、学習意欲の向上につながっている。 ○5年生の段階で消費生活と環境を複合的に扱い、「持続可能な社会」の視点が早いうち意識出来る内容となっている。 ○「生活を変えるチャンス!」として児童が学んだことを生かし、自ら生活の課題を見付け、家庭学習へとつなげられるようにしている。 ○学習内容に偏りがなく、内容に広がりを持たせる資料があり、その出所、出典が示されている。						
2 組織と配列に 関すること	○大題材が「課題発見、課題解決・実践、評価・改善」の3ステップで構成され、問題解決的な学習が繰り返し行えるよう工夫されている。 ○学習内容、実習内容ともに、基礎・基本から応用へと児童の発達段階に応じて系統的に配列されている。巻頭には「いつも確かめよう」が配置され、基礎技能の定着につながっている。 ○巻頭に「成長の記録」を置き、学びの見通しと記録ができると共に、2年間の児童の成長が一目で分かるようになっている。 ○児童の生活の視点から学習ができるように、大題材の一部を複合的に扱っている。 ○「持続可能な社会の構築」を重視し、消費者としての基本的な知識や態度が身に付くよう配慮されている。						
3 学習と指導に 関すること	○すべての題材の導入に学習の流れが示され、見通しが立てやすいよう工夫されている。 ○「いつも確かめよう」や動画コンテンツで基礎的な知識・技能の確実な習得を図り、各題材がステップ1~3で構成されているため、問題解決的に学習に取り組めるようになっている。 ○持続可能な社会を実現するために、「SDGsでつくる私たちの未来」を特集し、自分にできることを考え、実践に結びつける視点が養われるようになっている。 ○「和食」の特徴や日本の伝統的な郷土料理などについて、「日本の伝統マーク」をして取り上げている。 ○基本的な用語を十分理解できるよう、家庭科で扱う重要語句は太字で示すなど工夫が見られる。						
4 表現と体裁等に 関すること	○表紙は防水加工が施され、2年間の使用に十分耐えうる堅ろうな製本である。 ○専門的な用語（衣食住に関する独特の言い回しなど）については、脚注などで児童が理解しやすい簡潔な表現で解説を補足している。 ○さまざまな特性を持った児童に対応するため、ユニバーサルデザインを採用し、分かりやすい表現が用いられている。さらに図やグラフは色だけでなく、模様などでも見分けられるよう工夫されている。 ○多様性やジェンダーに配慮したイラストや写真を掲載しており、多くの児童が学習しやすいよう配慮されている。 ○教科書表紙と2年間の指導計画が見通せる目次を使って、ガイダンスを行うことができるように構成されている。						

種目	家庭	発行者の番号・略称	9 開隆堂	教科書の記号・番号	家庭 504	書名	わたしたちの家庭科 5・6
1 内容に 関すること	○各題材の始めに、「協力」「健康・快適・安全」「生活文化」「持続可能な社会」の4つの視点を示し、児童が生活に関わる見方や考え方を働かせることができる内容となっている。 ○知識・技能の着実な定着を図るために、5学年では基礎・基本的な内容を中心に、6学年では生活に生かす工夫をする内容を中心にするなど2年間の系統性に配慮している。 ○SDGs、防災、プログラミング、キャリアなど多様な視点を学習内容に関連させて取り入れることで、児童が課題解決に意欲的に取り組んだり、豊かな生活を実現したりするヒントとなっている。 ○すべての単元において、目当てを自分で設定し、振り返りを行うことで、主体的に学ぼうとする意欲を高め、学習内容が定着するように工夫がされている。 ○学習内容に偏りがなく、児童が活用しやすい資料が提示されており、その出所、出典が明確である。						
2 組織と配列に 関すること	○各題材が「気付く・見つける」「分かる・できる」「生かす・深める」の3つのステップで構成され、児童が課題解決的な学習が無理なく行える構成になっている。 ○簡単なものから繰り返していくことで基礎的・基本的な知識・技能が身に付くよう題材がスマールステップで構成され、学んだことを生かして自分の生活課題に取り組んでいけるように工夫されている。 ○各学年のテーマの下、ストーリー性を考慮した題材配列がなされ、見通しや目標を持って学習できるようになっている。 ○衣食住の題材は易から難へと、さらに季節等を考慮して配慮され、各学年の題材分量も適切に配列されている。 ○中学校への接続ページの配置や、衣食住の生活や消費生活・環境、地域の学習内容と密接につながる職業や取組のページが掲載され、将来へのイメージを広げやすくなっている。						
3 学習と指導に 関すること	○児童が「自分ごと」として興味・関心・意欲を持って学習に取り組めるように、各題材の指導部分での問い合わせや写真・イラストが楽しいものとなるように紙面を工夫している。 ○動画コンテンツがスマールステップで構成されており、児童が振り返りながら学べるようになっている。 ○SDGsについて取り上げてあり、持続可能な社会をつくる消費者の一員として児童の意識が高まるように、環境や資源について考えられる内容になっている。 ○「生活の課題と実践例」「2年間の学習を中学校につなげよう」「キャリアインタビュー」などのページが設けられ、学習の発展を図る工夫がされている。 ○児童同士で対話をしたり意見を交換できるような学習活動を多数取り入れており、児童自らの考えを広げて深められるような仕組みになっている。						

4 表現と体裁等に 関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○製本は堅ろうで表紙は水に強い加工が施されている。また、裏表紙には野菜の切り方の写真や物差しの目盛りが付いていて、実習の際に活用することができる。</li> <li>○調理や製作などの手順が横へ流れるように統一され、活動しながらも見やすく、全体の流れがつかみやすいように表現されている。</li> <li>○「栄養素の働きによる食品の分類」などの資料の色使いが分かりやすく工夫されている。</li> <li>○ユニバーサルフォントを使用し、どの児童にも見やすく読みやすい文字となっていて、様々な発達特性に配慮するため、資料等には囲みや色を付けるなどして区別できるように工夫がされている。</li> <li>○実物大の写真や資料を使うなど、調理や製作の資料は児童の目線と同じになるように工夫されている。</li> </ul>
-----------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和6年度使用  
教科用図書採択選定資料  
小学校  
【保健】

北部地区教科用図書採択協議会

種目	保健	略称 発行者 の番号 ・	2 東書	番号 教科書 の記号 ・	保健 306 506	書名	新編 たのしいほけん 3・4 新版 たのしい保健 5・6
1 内 容 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習指導要領に則り、児童が主体的に学習することができるよう、「気づく・見つける」「調べる・解決する」「深める・伝える」「まとめる・生かす」の四つの段階で学習活動が設定されている。</li> <li>○どの段階においても記述欄が多く設定されており、主体的、対話的で深い学びや、思考・判断・表現力を身に付けるような構成となっている。</li> <li>○児童の学習意欲を高めるためイラストや健康的な課題、アスリートの実体験等が記載された写真や資料が豊富に掲載されている。</li> <li>○児童にとって身近で、取り組みやすい内容を重点的に取り上げ、実践的に理解できるように配慮されている。</li> <li>○「調べる・解決する」段階の資料として、グラフや写真が効果的に配置されており、出典が明示されている。また、発展的な資料として「インターネットによる犯罪」「性の多様性」「自然災害」等、今日的な課題に対応して各項ごとに配置されている。</li> </ul>						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習指導要領の配列に合わせ、各学年の内容が系統的に配列されている。また、他教科や他学年との関連も図られている。また、運動に関する内容が随所に掲載され、運動領域との関連が図られている。</li> <li>○1 単位時間 4 ページで構成されており、ページの初めには単位時間のねらいや学習の進め方も示されており、見通しを持って学習を進められる構成となっている。</li> <li>○ステップ 4 の振り返りでは、穴埋め式のまとめを取り入れ、学習内容の振り返りと学習内容について実生活と関連付けて考える発問が設定されている。</li> <li>○重要語句は太字で示されており、健康についての知識を身に付けられるような内容になっている。</li> <li>○各段階で必要な資料やワークシート、動画等が QR コードで見られるようになっており、一人一台の端末を活用し、自分自身で学習内容の確認やまとめができるよう配慮されている。</li> </ul>						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○健康に関する課題解決に向けて、知識を得たり調べたりする活動と、それらを基に伝え合ったり話し合ったりする活動が設定されている。</li> <li>○各章ごとに資料コーナーや QR コードが配置され、一人一人の学習を補完したり発展的に学んだりできるように配慮されている。</li> <li>○保健の技能に関する実習ページが設けられている。さらに、実習には技能を確認できる QR コードが用意され動画やシミュレーション映像で確かな技能の習得ができるよう配慮されている。</li> <li>○性別や国籍、障がいなどを超えて関わり合う姿が写真やイラストなどで随所に示されている。</li> </ul>						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>○表記や表現については、各学年の発達の段階に対応しており、未習の漢字や健康に関する専門用語等には振り仮名が付けられている。</li> <li>○児童が親しみやすく、意欲を持って学べるように、イラストや写真、マークが豊富に掲載されており、QR コードには説明の見出しが付いている。</li> <li>○ユニバーサルデザインの視点から、UD 教科書体が用いられ、配色も配慮されている。</li> <li>○書き込みがしやすく、かつ軽量で丈夫な用紙が使用されている。また、再生紙や植物性インキを使用しているなど環境にも配慮されている。</li> <li>○製本は体裁がよく、長期間使用しても堅ろう性を保つことができるよう配慮している。</li> </ul>						

種目	発行者の番号・略称	4 大日本	教科書の記号・番号	保健 307 507	書名
1 内容に 関すること	○簡単な運動の紹介やチャートにより、児童が興味・関心を持ち、主体的に学習することができるよう工夫されている。 ○学年のまとめがあり、振り返りがしやすいようになっている。 ○「ミニちしき」や「はってん」などの読み物や資料で、教科書の内容を補ったり、発展的な学習へ興味を持たせたりするような工夫が見られる。 ○単元末の「活かそう」で、記述場面を設定し、学習のまとめとしてこれまでの生活を振り返ったり、これから的生活について考えさせたりしている。ただ全体的には、記述は少なめである。 ○読み物や資料で、個に応じて学習内容を深めることができるように工夫されている。				新版 たのしいほけん 304年 新版 たのしい保健 5 06年
2 組織と配列に 関すること	○学習活動の流れが固定化されていて、児童が見通しを持つことが出来る。 ○各単元の終末のまとめで、その単元の理解を簡単に振り返ることが出来る。 ○見開き1ページで1単位時間となっており、児童が見通しを持ちやすい。 ○単元末の「もっと知りたい」で発展的学習を取り上げ、児童の理解に応じて取り組むことができるようになっている。 ○1時間の学習の流れに合わせたデジタル教材が用意されている。				
3 学習と指導に 関すること	○巻末資料として「パソコンやスマートフォンと上手につき合おう」を取り上げ、学級の実態に応じて、若しくは学習のまとめとして活用することが出来る。巻末のため、触れられない可能性もある。 ○「見つける」「考える・やってみる」「まとめる」「広げる・深める」の流れで構成されているので、思考の流れが適切である。 ○キャラクターのつぶやきで多様な考えを示唆したり、発展的な学習へ繋げていく工夫が見られる。 ○「話し合おう」ではグループやクラス全体での対話的な活動を設定し、多様な意見に触れられるように工夫している。 ○グラフや統計資料から、算数かとの連携が図られている。 ○「じっけん」のコーナーがあり、視覚的に分かりやすくなっています、理科との連携が図られている。				
4 表現と体裁等に 関すること	○漢字の習得が苦手な児童が、漢字の読み方が分からず内容理解に影響を及ぼさないように、配当学年より1年遅らせて漢字を使用している。漢字で表記した方がわかりやすい漢字にはふりがなをつけて使用している。 ○コロナウイルスにも言及があり、最新の資料やデータを使用している。 ○イラストや写真は、児童に興味・関心を持たせたり、理解を助けたりするように適切に配置されている。ただしイラストは、あまり印象的ではない。 ○文字の大きさや字体、色彩はユニバーサルデザインフォントを使用し、児童が読みやすいように工夫されている。				

種目	保健	略称 発行者の番号・ 大修館	50	番号 教科書の記号・	保健 308 508	書名	新 小学校ほけん 3・4年 新 小学校保健 5・6年
1 内 容 に 関 す る こ と	○保健の見方や考え方を働きかせる手がかりや糸口として、3・4年生ではイラスト、5・6年生ではニュースや身の回りの事柄から健康や安全に関わることを考える活動を設定している。 ○健康や安全に関する多様なテーマ、現代の様々な健康課題について取り上げ、幅広い知識と教養を身に付けることができるようになっている。 ○スポーツをすることと心の発達には関係があること、スポーツには障害の有無や年齢の違いを超えて人と人とのつなぐ力があることを、分かりやすく取り上げている。 ○自然災害から命を守る行動の仕方や、犯罪被害を防ぐための行動の仕方を取り上げ、防災・安全について適切に学習することができるようになっている。 ○学習上重要な語句については「解説」として文章で明示し、不安や悩み・けがの手当については「実習」としてイラストや動画で、知識と技術を習得できるようにしている。						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	○他学年の保健の学習や、他教科との「系統性のある指導」「教科横断的な学習」ができるように関連マークが示されている。 ○5・6年の「生活習慣病の予防」では、「むし歯や歯周病」のように児童の身近なものから学習が始まっている。 ○学習指導要領に示された内容は学習ページに、「発展的な学習内容」は資料ページに掲載されており、児童の学習状況に応じて活用できるようになっている。 ○各学習項目の最後の「まとめ 生かそう 伝えよう」では、身に付けた見方・考え方を、次の学びや実生活及び実社会で活用できるように配慮されている。 ○毎時間の最後にウェブクイズ「ほけんクイズにトライ！」が用意され、その間に学んだ知識の確実な習得を促すようにしている。						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	○学習過程が「課題をつかむ」「課題解決のための活動を行う」「学習をまとめる」のシンプルな3ステップで構成され、授業の流れが分かりやすくなっている。 ○資料「もっと学びを深めよう」では、多くの資料や多様な例が分かりやすく示されている。 ○QRコードが随所に掲載され、学習に関連する様々なデジタルコンテンツを視聴し、調べたり学んだりすることができる。 ○「体にあらわれる変化」の学習では、着衣のイラストを使用し、思春期特有の性に対する強い羞恥心や抵抗感など児童のデリケートな感情を和らげるよう配慮している。 ○「体育の窓」を中心に、運動領域の学習内容を積極的に取り上げ、運動と保健の関連について具体的な考えが持てるようにしている。						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	○学習指導要領に示された基礎的・基本的な知識・技能は、明瞭かつ簡潔に記述され、重要語句は太字で示されている。 ○文章の内容を理解する段階での不要なつまづきを防ぐために、単語や文節が行を跨がないように改行位置を工夫している。 ○見出しや文章は、発達段階に応じてやさしい表現を使用し、専門用語には、振り仮名を付ける対象ではない言葉であっても振り仮名を付けている。 ○写真やイラストの登場人物は、男女の役割を固定したり、国籍や障害の有無などに基づく差別や偏見につながったりすることがないようにしている。 ○色覚の個人差にかかわらず、全ての児童が支障なく学習できるようにカラーユニバーサルデザインに配慮している。						

種目	保健	発行者の番号・略称	207 文教社	教科書の記号・番号	保健 309 509	書名	新わたしたちのほけん 3・4年 新わたしたちの保健 5・6年
1 内容に関すること	○学習指導要領の目標を踏まえ、児童自身の生活経験の中から健康や安全に関する課題を見付け、解決に向けて考え、理解したことを基に実践できるようになっている。 ○学習のねらい、学習の道筋が明記されており、見通しをもって学習を進められるよう工夫されている。 ○1 単位時間が「理解する」「考える」「実践する」という三段階構成になっており、発展的な資料も各单元に掲載されている。 ○健康や安全に関する課題が児童の視点で記載されており、各時間の終末には、「〇〇宣言」の形式で学習内容を自分自身の生活につなげていけるよう配慮されている。 ○内容、資料ともに偏りはなく、資料は官公庁等に基づく信頼性のあるものを取り上げ、出所、出典も明記されている。						
2 組織と配列に関すること	○学習指導要領で示された配当授業時数内で指導可能な内容に精選しており、各校の年間指導計画に適合できる内容及び分量になっている。 ○既習の保健の学習との関連が記載されており、系統的な指導ができるようになっている。また、随所に運動領域との関連が掲載され、心と体が密接に関連していることが理解できるよう配慮されている。 ○1 単位時間のねらいが「学習のめあて」として明確に示され、内容も生活場面を基に簡潔にまとめられている。 ○重要語句が太字で強調されるなど、基礎的・基本的な内容を身に付けられるよう配慮されている。また、発展的な資料として今日的課題を取り上げることで、児童の実態に応じた学習ができるよう工夫されている。						
3 学習と指導に関すること	○学習内容を「Mission」として明確に示し、主体的に学習が進められるように配慮している。 ○導入段階では、児童にとって身近な生活場面が設定されており、友達との対話を通して自分の生活を見つめながら興味・関心を持って学習に取り組めるように工夫されている。 ○単元の終末に「もう一步先の自分へ」とし、実生活の実践につなげられるよう、自分の考え方や思いを記述できるよう構成を工夫している。 ○挿絵、図表、写真等が効果的に配置されている。また、QRコードが掲載されており、デジタルコンテンツを使用して学習できるよう配慮されている。 ○発展のコーナーでは地域の保健活動や共助や公助等の防災関連を取り上げ、他教科、他領域と関連付けられるよう工夫されている。						
4 表現と体裁等に関するこ	○該当学年までに配当された漢字が使われ、未習の漢字には振り仮名が付けられている。また、文章表現は簡潔にまとめられている。 ○子供のキャラクターが児童の疑問や意見を代弁したり、養護教諭のキャラクターが分かりやすく補足したりして、児童が親しみやすいように工夫されている。 ○文字の大きさや字体は、用途ごとに変えたり、重要語句や説明文は強調したりするなど児童が見やすいものとなっている。 ○学習事項に即した図表が効果的に配置され、児童の学習意欲を促すものとなっている。 ○用紙は森林認証紙や環境に配慮したインキを採用している。また、製本は特殊加工が施され、2年間の使用に耐えられるよう工夫されている。						

種目	保健	発行者の番号・略称	208 光文	教科書の記号・番号	保健 310 510	書名	小学ほけん 3・4年 小学保健 5・6年
1 内 容 に 関 す る こ と	○児童を取り巻く様々な社会状況や生活習慣の変化に応じた課題を積極的にとりあげている。特に、運動と健康との関連については、各学年で必ず取り扱っている。 ○児童の心と体、命を守るために学習は、学習指導要領で示されている範囲から、一步踏み込んだ発展的な内容を取り扱っている。 ○SDGs 特集ページを掲載し、児童一人ひとりが参加者意識を持って自分にできることを考えられるようにしている。 ○学習内容が必要かつ十分となるよう精選されている中で、学校と身近な社会の協働を目指した活動を設定したり、児童の理解を助けるために、科学的な資料や専門家の解説を掲載したりしている。						
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と	○学習指導要領に示された内容が所定配当時数内で指導できるよう、各単元を配列している。 ○1 単位時間あたり見開き 1 ページを基本構成として配置している。 ○学習内容以上に学びたい場合は、各単元に設定されたデジタル資料を確認したり、紹介されているウェブサイトで詳しく調べることができる。						
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と	○一単位時間の学習過程が必ず「1 自分の生活を振り返る」「2 学習の課題をつかむ」「3 課題解決に向けて学習活動をする」「4 学習をまとめる」「5 自分の生活に生かす」の 5 つで構成されている。自分ごとから学びをスタートさせ、学習の終わりには学びを自分の生活改善に落とし込んで生かすことができるよう、学習の流れが工夫されている。 ○「調べよう」「考えよう」「話し合おう」「やってみよう」の 4 種類の学習活動があり、内容に応じて最も適した学習活動が設定されている。 ○児童の学習意欲が高まるよう、学習内容のイメージがつかめる漫画を掲載している。 ○周りの人の意見を聞く活動を設定することで、自分とは異なる視点に触れ、多様性を認め合うことができるようにしてる。 ○他教科や多学年の学習との関連性を示すことで、教科横断的な学びを通して理解を促し、知識を整理できるようにしている。						
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と	○カラーユニバーサルデザインを踏まえた配色、ユニバーサルデザインフォントの使用、適切な文字の大きさ、漢字への振り仮名、文節の切れ目での改行等、全ての児童にとって分かりやすくなるよう配慮されている。 ○余白や線などにより、文や資料が混同しないようにしている。 ○写真やイラストを多く使用し、児童の興味・関心を引きやすくしている。 ○知識の定着が図れるよう、基礎的基本的事項の文頭に★マークを付けて示し、大事な用語や文は太字で目立たせている。 ○登場人物の性別や国籍、それぞれの役割に偏りがないよう配慮されている。また、性別によって髪型、服装の柄や色などが固定的なイメージに結びつかないよう配慮されている。 ○環境に配慮して作成された用紙、植物性インキを使用するなど適切に印刷され、堅牢に仕上げられている。						

種目	保健	発行者の番号・略称	224 学研	教科書の記号・番号	保健 311 511	書名	新・みんなのほけん 3・4年 新・みんなの保健 5・6年
1 内容 に関すること	○感染症、SDGs、多様性、いじめ、自然災害など現代的な健康課題や生活課題をキーワードとして取り上げている。 ○QRコードから、教科書の内容をさらにわかりやすく解説した動画や画像、参考となるウェブサイト（リンク）が見られるなど、デジタルコンテンツが充実している。 ○「ほけんのはこ」として、学習を広げたり深めたりすこに役立つ資料を掲載している。 ○「かがくの目」として、科学的な理解に結び付ける資料を掲載する工夫がされている。 ○学習指導要領を踏まえて構成されており、資料の出典等も明記されている。						
2 組織と配列に に関すること	○「これまで学習したこと」で既習内容の確認をした上で新たな学習に入ることができ る構成になっている。 ○「話し合って気づいたことを書こう」など対話的な展開を意識した教科書の構成に っている。 ○各单元の終末に、「ふり返る」「伝える」「つなぐ」という項目を設定して、学習内 容の振り返りや確認ができるようになっていて、基礎的・基本的な学習内容を確 実に定着させるように工夫されている。						
3 学習と指導に に関すること	○1時間の学習の進め方が「自分で考える」「友達やみんなと考える」「学習したことを 生かす」という一つのサイクルになっていて、子供たちにとって、授業の流れが分 かりやすい構成になっている。 ○子供の興味に応じて取り組める発展的な問いが設定されている。また、専門用語の解 説や関連する情報の紹介などがあり、児童の理解をサポートする配慮がある。 ○家庭や地域で取り組みたい活動について、掲載されており、身近な生活との関連につ いて分かりやすまとめられている。 ○「つなぐ」により、他学年や他教科の学習内容とのつながりが分かるようになってい る。						
4 表現と体裁等に に関すること	○写真や図解が多いため、子供たちは内容をイメージしやすい工夫がされている。 ○難しい漢字に振り仮名が付けるなど、発達段階に応じた表現の仕方が工夫されてい る。 ○カラーユニバーサルデザインへの配慮、ユニバーサルデザインフォントの採用など、 全ての児童にとって見やすくなっている。 ○環境に配慮した紙、植物油インキ、印刷方式を使用している。 ○書きやすさと見やすさに配慮した軽量で丈夫な紙を開発し、使用している。						

令和6年度使用  
教科用図書採択選定資料  
小学校  
【英語】

北部地区教科用図書採択協議会

種目	英語	発行者の番号・略称	2 東書	教科書の記号・番号	英語 509 510 609	書名	NEW HORIZON Elementary English Course 5 NEW HORIZON Elementary English Course My picture Dictionary NEW HORIZON Elementary English Course 6
1 内容に 関すること	○音声を聞く活動から、学習した語彙や表現を使ってペアやグループで話すという自然な流れで各単元が構成されている。 ○児童の興味関心を引き出す言語活動や他教科と関連する題材などを通じて創造性を培うことができるような内容がある。 ○会話練習動画や語彙を探せる Digital Dictionary があり、主体的に取り組むことができるよう工夫されている。 ○単元の冒頭で、学習評価の基準の3観点に対応した目標を明示しており、振り返りや自己評価ができるように配慮されている。 ○外国語活動からの接続と中学校との接続も意識した学習内容になっているとともに、学びを見通すことのできる CAN-DO リストを示している。						
2 組織と配列に 関すること	○My picture Dictionary を参考にすることなどで会話の内容を広げ、友達や ALT と会話を広げて話すことへの意欲付けがなされている。 ○登場人物の質問や映像を見ることで目標となる活動への見通しを持つことと自分の伝えたいことを整理したり、考えたりすることができる。 ○単元目標と評価の3観点が明示しており、それに対応する振り返りが設定されている。児童が自ら学びを改善しようとする「自己調整力」の育成につながっている。 ○「慣れ親しむ（導入）」「定着を図るためのやりとり（展開）」「ゴール活動（まとめ）」「世界への視点（異文化理解）」というスマールステップの単元構成で学習内容の定着が図れる構成となっている。 ○「書くこと」や「読むこと」の活動にも無理なく取り組める配列になっている。						
3 学習と指導に 関すること	○導入→展開→実践→視野を広げる→文字指導→振り返りのスマールステップを重ねることで、見通しを持ちながら学習できる工夫がされている。 ○日本や世界の情勢を知り、世界の国々の行事や習慣を扱うことで、視野を広げ他教科や今日的な課題にも目を向けることができるよう工夫されている。 ○文字の形や名前から、文字の音へ慣れ親しみ、最後は自分で文を読む活動へ段階を踏んで学習を進められる工夫がされている。 ○収容語彙数が多く、英文の掲載もある絵辞典は、「プラス単語」欄で自分仕様の書き込みが可能で、表現の幅を広げる工夫がされている。 ○二次元コードが掲載されていることで、個別の練習や家庭学習にも活用することができるよう配慮されている。						
4 表現と体裁等に 関すること	○日本語表記に振り仮名が振られていることに加え、特別支援教育の視点から、文章や紙面の配置が工夫されている。 ○各単元で、登場人物に対してより親しみや楽しみを感じながら英語表現を身に付けることができるよう構成されている。 ○活動や学習要素が定位置に配置され、デザインや配置が統一されることにより、指導の流れが明確になり、児童が安心して学習に取り組めるよう配慮されている。 ○サイズは A4 版。日本語、英語ともに誰にでも識別しやすい UD フォントが使用されており、小文字を書きやすくする工夫や左利きの児童にも配慮した工夫がされている。製本も堅ろうである。 ○環境に配慮した再生紙、植物油インキを使用している。						

種目	英語	発行者の番号・略称	9 開隆堂	教科書の記号・番号	英語 511 512 611 612	書名	Junior Sunshine 5 Junior Sunshine 5 Word Book Junior Sunshine 6 Junior Sunshine 6 Word Book
1 内容に 関すること	○音声で十分に慣れ親しんだ英語と文字を結びつける Let's Listen and Read が用意されており、音声から文字への学習が円滑に接続するよう工夫されている。 ○各単元末に学習した言語材料を用いた読み物で読む活動に取り組む Story Time が用意されており、児童の読む力を育むことができる。 ○Sounds and letters が用意されており、文字の学習をスマールステップで取り組むことができる。 ○巻末には書き込みページがあり、児童が学習の積み重ねや成長を実感しながら取り組むことができ、ポートフォリオとして活用できる。 ○アクティビティでは、活動の目的が明確化されており児童が目的意識を持って授業に臨むのに役立つように工夫されている。						
2 組織と配列に 関すること	○「1年間で学習すること」「教科書の使い方」「既習の学習内容」「キャラクターの設定」などが丁寧に扱われており、学習意欲を高める素材が用意されている。 ○目次に各単元のゴールを示しており、どのような学習をするか、どのような力を身につけていくのかを見通すことができる。 ○単元ゴールの言語活動に向けて、第1時からスマールステップで言語活動を積み重ねることができる構成であり、全ての単元がほぼ同じ構成になっている。 ○年3回の Let's check でペーパーとパフォーマンステストの両面で自分の力を確かめることができるように配慮されている。また、CAN-DO チェックで、成長や課題を記録に残せるように工夫されている。 ○Word Book が学年毎に別冊になっていて言語材料を理解したり練習したりすることに取り組みやすい。						
3 学習と指導に 関すること	○目標やめあてが分かりやすく提示され、単元の学習の見通しを持ち、イラストや写真をふんだんに配置し学ぶことへの期待感を高める工夫がされている。 ○親しみやすいアニメーションの登場人物と共に日常生活で使う英語表現に慣れ、児童の興味関心を高め、聞きたくなる・話したくなる題材が設定されている。 ○たくさんの英語の音声に触れ、何度も使ってみた後、手本や例文を見ながら書くという音声から文字への学びのつながりを重視した指導ができる工夫がされている。 ○学年ごとの Word Book を活用することによって主体的な学習になるように工夫されている。 ○二次元コードが掲載されていることで、個別の練習や家庭学習にも活用することができるよう配慮されている。						
4 表現と体裁等に 関すること	○特別支援教育の視点から、書かれている内容が読み取りやすくなるように発達段階に応じた文章や紙面の配置が工夫されている。 ○すべての単元がほぼ同じ構成になっており、タイトルデザインが統一され、児童が迷わず安心して学習に取り組めるよう配慮されている。 ○児童の見通しや期待感をもてるイラストや写真等による紙面構成になっている。 ○サイズは A4 版。日本語には誰にでも識別しやすい UD フォントが使用されており、欧文フォントは視認性の高いフォントが使用されている。製本も堅ろうである。 ○カラーユニバーサルデザイン環境に配慮し、環境に配慮した用紙、インキを使用している。						

種目	英語	発行者の番号・略称	15 三省堂	教科書の記号・番号	英語 513 514 613	書名	CROWN Jr. 5 CROWN Jr. My Dictionary CROWN Jr. 6
1 内容に 関すること	○1時間の授業が、音声から文字へ、練習活動からコミュニケーション活動へとスムーズに流れようになっている。 ○他教科との関連を持たせており、SDGsやCLILの考え方に基づく学習に発展させたりすることもできる。 ○二次元コードを利用して、児童が音声や画像、映像などの情報にアクセスすることができ、個別最適で多様な学びにつなげることができる。 ○児童がよく知っている童話がリスニング教材として取り上げられているため、無理なく聞く活動に取り組むことができる。 ○各单元の導入では「Panorama」があり、単元で習う文章表現がどの場面で役立ちそいか想像を膨らませることができ、児童の意欲付けにつながる。						
2 組織と配列に 関すること	○各学年、三つの大单元にHOP（見通しとゴール）・STEP（聞く話す活動を中心にしての読む書く活動）・JUMP（表現）の学習段階が設定されている。ゴールに向かっての積み重ねが視覚的に分かるように工夫されている。 ○新出の語彙・表現は、音声で慣れ親しんでから自分のことを伝え合う流れになっており、段階を踏んで無理なく表現につなげるよう配慮されている。 ○短時間で取り組める言語活動が準備されていて、短時間や帯学習に対応できるように配慮されている。 ○巻末に「できたこと」や別冊絵辞典にCAN-DOリストが設けられており、毎時間のめあてが掲載されている。 ○他教科と連携した様々な題材・活動があり、他教科での学びを生かすことができるよう配慮されている。						
3 学習と指導に 関すること	○思いえがく→出会う→慣れ親しむ→伝え合う→表現するという学習のプロセスを「見える化」し、目標や見通しをもちながら学べるように工夫されている。 ○楽しみながら文字や音に親しむABCファンボックスや「道案内」や、「買い物」などの特有の場面での表現を学ぶトライのページで集中的に学習できる。 ○二次元コードを通して児童にもループリックを配布、A評価、B評価を想定したモデルのやり取りを見ることができ、評価の基準が分かりやすく提示されている。 ○教科書ウェブサイトにアクセスすれば、動画や音声のみならずマッチングゲームなどで単語学習ができたり、音声に合わせて英文がハイライトされたりする。 ○SDGsなどの今日的な話題や家庭科や社会科、プログラミングなど他教科との関連を意識した題材を配置している。						
4 表現と体裁等に 関すること	○日本語表記については、上位学年配当漢字に振り仮名が振られている。学習の習熟の状況や特別な支援が必要な児童にも学習上の支障がないよう配慮されている。 ○大单元の冒頭には大きな一枚絵があり、これから学習内容に関する興味や関心が高まるように構成されている。 ○十分な大きさの書き込み欄が設けてあり、書く活動の見本は、記入欄のすぐ上に配置されるといった工夫がされている。 ○サイズはA4版。紙面が広く使えるように配慮されており製本も堅ろうである。 ○カラーユニバーサルデザインに配慮した紙面づくりで、植物油インキを使用している。						

種目	英語	発行者の番号・略称	17 教育出版	教科書の記号・番号	英語 515 615	書名	ONE WORLD Smiles 5 ONE WORLD Smiles 6
1 内容に 関すること	○5年生の導入が丁寧にされている。中学年で行った外国語活動に似たアクティビティが用意されている。 ○他教科との関連が図られている。道徳科や国語科の教材が簡単な英語で記載されており、内容を知っている教材を基に無理なく読む活動に繋げることができる。 ○グループやクラスで一つの制作物を完成させる活動が随所に設けられており、学級経営についても配慮されている。 ○文章が主語や動詞など品詞別に色分けされた絵カードがあり、文法用語を使うことなく無理なく文法に気付かせる工夫がされている。 ○デジタルコンテンツが豊富に用意されており、個別最適な学びを実現するのに役立つ。						
2 組織と配列に 関すること	○外国語活動で行ってきた活動を振り返ることや辞典の活用法などの発展的な内容を取り扱い、3・4年生や中学校との接続がスムースに行えるように配慮されている。 ○単元の冒頭で「外国語で何をするのか」を示し、単元末にやりとりや発表をする構成になっていて、見通しや目的意識をもって学習を進められるようになっている。 ○各単元基本7時間の配当で、習得した表現を活用させる時間を確保できるようになっている。 ○単元の流れが一定で、見る、聞く、口慣らしをする、歌うなどの英語表現慣れ親しむ活動から、話す、書く活動へ無理なく進められるように配慮されている。 ○2学年を通して4技能5領域が段階的に学習できるように配列され、単元が進むにつれて「読む」「書く」の英文が少しづつ増えるように構成されている。						
3 学習と指導に 関すること	○効果的な場面を設定し、コミュニケーションを通して自然に語彙が増え、言語能力を向上させる工夫がされている。 ○登場人物の気持ちを想像しながら物語を味わったり演じたりすることができ、国語や道徳等で学んだことと連携しやすい配慮がなされている。 ○気付きや関わり合いを促すような言語活動が盛り込まれ、対話的な学びへの導く配慮がなされている。 ○学びのロードマップや単元末のふりかえりを通して、見通しを持って学習にどう取り組めば良いかを意識させ、目標を持たせて主体的に取り組む工夫がされている。 ○地図や写真、巻末のワークシートやカード、シールが添付され、表現活動に意欲的に取り組めるような工夫がなされている。						
4 表現と体裁等に 関すること	○日本語表記に振り仮名が振られている。各学年の発達に応じた表現で表記されており、特別支援が必要な児童にも学習上の支障がないよう配慮されている。 ○日本や世界の「名所・名物マップ」を使用することにより、他教科と関連付けながら学習意欲を高める等の工夫がされている。 ○書くときのアルファベットに近い形状の書体を使用しているほか、4線の上下幅の比率を4:5:4とし、書く練習がしやすいよう配慮されている。 ○サイズは横幅の広いA4判を採用している。見やすさ、読みやすさ配慮したUDフォントを使用しており、製本も堅ろうである。 ○カラーユニバーサルデザインに配慮した紙面づくりで、環境に配慮した再生紙と植物油インキを使用している。						

種目	英語	発行者の番号・略称	38 光村図書	教科書の記号・番号	英語 516 616	書名	Here We Go! 5 Here We Go! 6
1 内容に 関すること	○聞く活動→チャンツによる練習→話す活動→読む・書く活動とスマールステップを意識した活動が組まれている。 ○学年の最初では、コミュニケーションで大切なことを丁寧に確認する内容が入っている。 ○関連する教科名が明示されており、教科横断的な学習ができるように配慮されている。 ○基礎的・基本的な内容が着実に身に付けられるように、各单元・教材のねらいが明確である。また、聞く・話す活動から書く・読む活動へと無理なくつながっている。 ○話題・題材は地域的な偏りがなく、国際的視野が育つようにバランスの取れた構成になっており、写真や映像を含め、資料の出所、出典が明示されている。						
2 組織と配列に 関すること	○「単元のゴール」「教科書の使い方」「活動内容」「CAN-DO リスト」「キャラクターの設定」などが丁寧に扱われており、学習意欲を高める素材が用意されている。 ○各单元 Hop Step jump で構成されており、聞く・話す・書く・読む活動がスマールステップで進められるように配慮されている。 ○各单元 7 時間の配当で統一され、習得した表現を活用する時間などが確保できるように配慮されている。 ○児童が、興味関心をもって「知りたい」「伝えたい」と思えるようにコミュニケーションの目的や場面、状況を明確に設定している。 ○自分や身近なことから地域、日本、世界、将来のことへと広がりのあるテーマ配列になっていて、児童や地域の実態に適合できるように配慮されている。						
3 学習と指導に 関すること	○CAN-DO リストが示され「できるようになること」を明確にしながら学習を進められ、単元の最後の「ふりかえろう」では、達成度を把握できるようになっている。 ○各单元はホップ→ステップ 1, 2→ジャンプの順で見開きで分かりやすく、聞く活動から話す活動、書く活動へと円滑に進むよう配慮されている。 ○登場人物がアニメーションで、継続した物語となっており、児童が感情移入しながら言語活動に取り組める工夫がされている。 ○二次元コードから、音声や映像、言語活動のモデル映像に触れることができる。 ○各学年に Picture Dictionary が教科書巻末に付帯しており、自分に必要な語を書き込める欄があり、主体的に取り組むことができる。						
4 表現と体裁等 関すること	○日本語表記においては、当該学年までに学ぶ漢字を使用して当該学年に学ぶ漢全て振り仮名が振られている。 ○学習の習熟の状況や外国籍の児童にも学習上の支障がないよう配慮されている。 ○日本語の文字は UD フォントを使用しており、英語の文字は、独自に開発した学習しやすいフォントを使用し、書き写す活動を行うことを考えた配慮がされている。 ○サイズは横幅の広い AB 判を採用している。製本も堅ろうである。 ○カラーユニバーサルデザインに配慮した紙面づくりで、環境に配慮した紙とエコマーク認定の植物油インキを使用している。						

種目	英語	発行者の番号・略称	61 啓林館	教科書の記号・番号	英語 517 617	書名	Blue Sky elementary 5 Blue Sky elementary 6
1 内容に関するこ	○5年では主に身近なことや知っていることを英語で表現する内容を、6年では身近なことを詳しく調べ、身の回りから少し離れたことを学習する内容となっている。 ○音声に合わせて指で文字を追う活動や、フォニックスの指導など、文字と音を自然に結び付けられるような内容が充実している。 ○各学年の導入での「コミュニケーションで大切なこと」を明示しており、児童が学年内・学年間の既習事項を生かしながらスパイラルに学習できる。 ○語彙リストから児童が言いたい英語を選択して文を作り、その音声を聞くことができる「英文 Maker」や使える表現が紹介されている「Tips」などが各单元にある。 ○「映像に合わせて言ってみましょう」というような、シャドーイング学習ができる工夫がされている。						
2 組織と配列に関するこ	○各单元に3つのStepを設け、「聞く」「話す」を繰り返しながらスマールステップで少しづつ語句や表現を積み上げていくことができる。 ○導入段階の映像で、抵抗なく学習を進めることができるように配慮されている。 ○冒頭に教科書の構成や使い方（学習の手引き）が示されており、児童が学習の流れを把握し見通しがもてるようになっている。 ○児童の学習の記録が残せるように書き込み欄が多く設定されている。 ○単元末のReviewでは、「コミュニケーションのポイント」など、Non-verbalコミュニケーションについて学習することができる。						
3 学習と指導に関するこ	○Let's Read and Writeでは、文字と音の関係を繰り返して扱うことやタイピングを扱うことで「読むこと」「書くこと」の力を向上させるための配慮がなされている。 ○場面や使い方を考える（推測）、コミュニケーションに大切なことを考える（思考）教材が設けられ、他者と対話し、互いの気づきを共有する配慮がされている。 ○世界の多様な英語に触れ、異文化理解やSDGsの情報を取り込みながら、社会科や家庭科など他教科との連携も図れるようになっている。 ○パフォーマンステストを意識したTryが設定され、思考力・判断力・表現力の向上が図れる。また、コミュニケーションのポイントも掲載されている。 ○映像や音声のみならず、「英文 Maker」やワードリスト、単語クイズなど家庭でも個別でも学習できるような豊富なデジタルコンテンツが用意されている。						
4 表現と体裁等に関するこ	○日本語表記に振り仮名が振られている。学習の習熟の状況や特別支援が必要な児童にも学習上の支障がないよう配慮されている。 ○大单元の冒頭には大きな一枚絵があり、これから学習内容に関する興味や関心が高まるように構成されている。 ○パノラマで見渡せる折り込みの地図を使用することにより、大きく細部まで見ることができるよう配慮がされている。 ○サイズはA4版。誰にでも識別しやすいUDフォントが使用されており、製本も堅ろうである。 ○アレルギー環境に配慮し、再生紙、植物油インキを使用している。						

令和6年度使用  
教科用図書採択選定資料  
小学校  
【道徳】

北部地区教科用図書採択協議会

種目	道徳	発行者の番号・略称	2	教科書の記号・番号	道徳 112 212 312 412 512 612	書名	新編あたらしいどうとく1 新編新しいどうとく2 新編新しいどうとく3 新編新しい道徳4 新編新しい道徳5 新編新しい道徳6	
1 内 容 関 す る こ と			東書				<ul style="list-style-type: none"> <li>○「考えて」「話して」「聞いて」「また考える」をコンセプトに、クラスの実態に応じて授業展開を柔軟に構成していくことができるよう工夫されている。</li> <li>○生き方のモデルとなるような実在の人物のエピソードや、児童の日常生活と重なるような教材文、また、客観的に捉えやすく考える必然性が感じられる物語文など学習意欲を高める教材が揃っている。</li> <li>○今日的な課題である「いじめ」「命」「自己肯定感」「情報モラル」「防災」について考えることのできる教材が、全学年を通して設定されている。</li> <li>○児童の発達段階や生活経験に応じて価値理解が深められやすいように、教材の場面や登場人物の設定が吟味されている。</li> <li>○児童が先入観を持たずに自己と向き合い、考え、議論することができるよう、教材の冒頭は情報量を抑えたり、登場人物の心情説明の文言を削減したりするなど内容の工夫が見られる。</li> </ul>	
2 組 織 と 配 列 に 関 す る こ と					<ul style="list-style-type: none"> <li>○内容項目の「親切、思いやり」「生命の尊さ」を重点としており、「生命の尊さ」の教材は全学年で3点、「親切、思いやり」の教材は低・中学年で3点、高学年で2点用意されている。</li> <li>○いじめに関する教材は全学年で複数配置され、内容項目を関連的・発展的に捉えられるよう工夫されている。また、低学年では「いじめ」に関わる図書、中学年ではソーシャルスキル、高学年では法律をそれぞれ紹介し、発達段階に応じたいじめに関する学習ができるよう構成されている。</li> <li>○全学年共に2学期制、3学期制に対応できるよう4つの視点を網羅して教材文を配置している。特に、1学期は低学年で視点A、2学期は全学年で視点Cを多く扱うなど、その時期によって重点を置いた配置がなされている。</li> <li>○児童の生活や学校行事に合わせた教材の配列になっており、各学校の年間指導計画によって柔軟に変更できるよう工夫されている。</li> </ul>			
3 学 習 と 指 導 に 関 す る こ と					<ul style="list-style-type: none"> <li>○多面的・多角的な考えを阻害しないために、「こんなことしてはいけない」など、価値に近付ける誘導しかねない表現は避けるよう配慮されている。</li> <li>○各教材文において、道徳的価値に迫る発問、これまでの自分の体験を想起するような「自己を見つめる発問」が掲載されており、自分との関わりで価値理解を深められるよう工夫されている。</li> <li>○全学年において問題解決的な学習と役割演技、動作化などの体験的な学習を取り入れた学習の流れが紹介されており、児童に学び方を示すことにより主体的な学びを促すように工夫されている。</li> <li>○教材文に朗読音声や支援動画を用意するなど、多様な教材の提示方法により児童の希望や能力に応じた学びが進められるように配慮されている。</li> </ul>			
4 表 現 と 体 裁 等 に 関 す る こ と					<ul style="list-style-type: none"> <li>○「いじめの防止」等の大切な問題は、発達段階に合わせて親しみやすい動物を登場させたり、教室を切り取ったような2場面を効果的に比較させたりして、より児童が考えやすくなるような表現の工夫がみられる。</li> <li>○生命や自然、崇高なものと身近に関われるよう、動画の挿入に工夫が見られる。</li> <li>○教材文は読みやすいよう文字の大きさや行間を変えるなど、児童の発達段階に配慮されている。</li> <li>○環境にやさしい再生紙や化学物質を抑えた植物油インキが使用されているなど、環境やアレルギーに配慮されている。</li> </ul>			

種目	道徳	発行者の番号・略称	17 教出	教科書の記号 ・番号	道徳 113 213 313 413 513 613	書名	しょうがくどうとく1 はばたこうあすへ 小学どうとく2 はばたこう明日へ 小学どうとく3 はばたこう明日へ 小学道徳4 はばたこう明日へ 小学道徳5 はばたこう明日へ 小学道徳6 はばたこう明日へ
1 内容に関すること							
2 組織と配列に関すること							
3 学習と指導に関すること							
4 表現と体裁等に関すること							

○児童の発達段階を考慮し、低学年は物語教材、中学年は生活教材、高学年は人物教材を中心とした構成となっている。

○「学びの手引き」の中に「深めよう」「つなげよう」が設けられ、児童が学校の教育活動や日常生活と関連付けて考えられるよう工夫されている。

○自己の生き方についての考えを深める多様な教材を掲載しており、児童が道徳的価値を自分との関わりで考えることができるよう工夫されている。

○人間としての在り方や生き方、いじめ問題への対応、情報モラルについて考えを深めることを重視し、6年間を通して系統的に指導できるよう工夫されている。

○時代の変化に対応した内容で、現代的な課題と向き合うことができるよう工夫されている。

○各学年で重点テーマを設定し、「教材+コラム」の構成でユニットで学べるようにしている。内容項目を関連的・発展的に捉え学習効果が高まる工夫がなされている。

○巻頭の「学びのガイド」、各教材末の「自己評価欄」、巻末の「学習の振り返り」で構成され、児童が自らの成長を実感できるよう工夫されている。

○内容項目ごとにまとめず指導時期を変えて教材を配列しており、一定の期間を経た児童の成長を見取ることができるよう工夫されている。

○本教材30点で全ての内容項目を押さえ、補充教材5点（第1学年4点）と地域教材や自作教材を差し替えることで、学校の実態に応じた年間指導計画を作成しやすくなるように配慮されている。

○学習時期と教材内容の季節が一致するよう教材が配置されており、スムーズに学習が展開できるよう工夫されている。

○教材タイトル下部にある「まなびリンク」は、教材文を読む前に見ておくことで、教材文への理解を助け、学習への意欲を高めることができる。

○学習の手引き「深めよう」では、自分の考えを深めるための発問があり、道徳的価値を自分事として考えたり、考えたことのまとめをしたりすることができる。

○キャラクターによる「導入」「手引き」が設けられており、学習のねらいを把握させたり児童の興味関心や問題意識を高めたりすることができるよう工夫されている。

○学習の手引きは、議論に導きやすく、また問題解決的な学習の中で児童自ら問題を見つけ、主体的に考えたり、対話を通して考えを深めたりすることができるよう工夫されている。

○モラルスキルトレーニングや役割演技などの体験的な学習を取り入れた教材が設定されており、道徳的価値に対する理解を高めることができるよう工夫されている。

○教材文の下部に難解な語句の意味が示されており、「まなびリンク」とともに、児童の内容理解を助けている。

○挿絵、写真が効果的に掲載されており、教材文の理解や思考の手助けになる。

○書体は、誤読されにくいUDフォントが使用され、配色も判別しやすいものにするなどの配慮がなされている。

○ページ数を少なくし、冊子の厚さが抑えられているので、持ち運びや保管に便利である。

○特に大切にするテーマの学習部分には、ページの上部に色をつけ、テーマを記載しているので、児童の印象に残り、学習後の意識の持続につながるものと思われる。

種目	道徳	発行者の番号・略称	38 光村	教科書の記号・番号	道徳 114 214 314 414 514 614	書名	どうとく1 きみがいちばんひかるとき どうとく2 きみがいちばんひかるとき どうとく3 きみがいちばんひかるとき どうとく4 きみがいちばんひかるとき 道徳5 きみがいちばんひかるとき 道徳6 きみがいちばんひかるとき	
1 内容に関すること								
	○現代的な課題である「①いじめ問題」「②情報モラル」「③環境」「④共生」については、ユニットを設置し多くの教材文が取り上げられている。特に①については、学校生活で児童が頻繁に直面するであろう場面を取り上げ、いじめをする側・される側が自分事として考えられるよう配慮されている。教科化の背景にある、心に直接問い掛け、心を育てるよう工夫されている。 ○低・中学年はシールで、高学年は記述式で自己評価をすることでき、児童が自身の成長を実感し、学ぶ意欲につながるように工夫されている。 ○学習の手引き「つなげよう」には、日常や他教科の学習につなげられるようなヒントや自分を見つめるための投げ掛けが示されており、学習の充実や発展を図ることができる。							
2 組織と配列に関すること				○各内容項目(A~D)を資料上部に配置し、児童に分かる言葉を添えて示しており、学習の見通しを立てやすい。 ○学校生活の実態と、それに伴う児童の成長を考慮して、1年間を見通した構成がなされている。「心を通わそう」「考える準備たいそう」等のページもあり、日常生活を意識したり、次の道徳の学習に生かしたりすることができるよう工夫されている。 ○各学年に35点の教材が掲載されている。巻末には各学年の内容項目別教材一覧があり、年間指導計画に生かせるように配慮されている。				
3 学習と指導に関すること				○評価のための「学びの記録」が配置され、1年を通して学習の足跡をわかりやすく残すことができる。児童の自己評価、教師の評価に生かすことができる。 ○「人権」に関わる知識を身に付けるために、自分たちが持つ権利を知り、互いの権利を大切にすることを豊富な写真・イラスト等で示し、ジェンダーを意識した構成に工夫が見られる。 ○教材に関連した資料が充実しており、ドキュメンタリー動画や音声・朗読等のQRコードコンテンツが充実しているため、指導のバリエーションが豊富である。				
4 表現と体裁等に関すること				○古典的な文学作品と親しまれている定番教材がバランスよく配置されている。学年相応のイラストとルビがあり、6年間、広い視野で様々な話題に触れられるよう工夫されている。 ○大谷選手や奥原選手等アスリートの体験談や、絵本作家の書き下ろしの教材があるなど、児童が親しみやすく魅力的な資料の構成になっている。 ○挿絵や図表等が効果的に配置されている。全学年で統一したマークの仕様や紙面構成により、児童が学習の流れを捉えやすいうように配慮されている。 ○教科書全体を通して、登場人物の把握しやすさ、文節の区切り・フォントの工夫等、ユニバーサルデザインの視点がふんだんに盛り込まれている。				

種目	道徳	発行者の番号・略称	116 日文	教科書の記号・番号	道徳 115 116 215 216 315 316 415 416 515 516 615 616	書名	しょうがくどうとく いきるちから1 しょうがくどうとく いきるちから1 どうとくノート 小学どうとく 生きる力2 小学どうとく 生きる力2 どうとくノート 小学どうとく 生きる力3 小学どうとく 生きる力3 どうとくノート 小学道德 生きる力4 小学道德 生きる力4 道徳ノート 小学道德 生きる力5 小学道德 生きる力5 道徳ノード 小学道德 生きる力6 小学道德 生きる力6 道徳ノート
1 内容に 関すること	○「キャリア教育」「防災教育」「安全教育」「法教育」等、多様なテーマの教材が配置されており、出所、出典が明確である。 ○「現代的・社会的課題への対応」「伝統と文化の尊重と国際理解」「社会の持続可能な発展」を重点課題とし児童が実社会へと視野を広げられるよう工夫されている。 ○今日的課題である「いじめの防止」「安全の確保」「情報モラル」等の教材が配置され、多面的・多角的な視点から考えられるように工夫されている。 ○児童の発達段階を考慮した内容であり、1年間や6年間を通した系統性が確保されている。また「保・幼・小・中」の校種間の連携にも配慮された内容となっている。 ○教材と関連した内容や道徳科以外の教育活動との関連が明示されており、「心のベンチ」の様々な活動によって、道徳科の学びを広げ、深める発展的で充実した学習が展開できるように工夫されている。						
2 組織と配列に 関すること	○資料のはじめに、ねらいとする道徳的価値に関する発問例が示されており、児童がねらいを明確に捉え、見通しを持って学習できるように配慮されている。 ○いじめ防止については、いじめを「間接的に扱った教材」、「直接的に扱った教材」、「いじめ防止コラム」の3つをいじめ防止ユニットとして年3回設定し、集中的に学習できるよう工夫されている。 ○「オリエンテーション」「本編教材」「ふろく」で構成され、適宜「コラム」が配置されている。 ○学年とも35点（第1学年のみ34点）の主教材と、学びを広げ深めるコラムが5点収められ、年間指導計画作成に際して、幅広い選択ができるよう配慮されている。 ○学校行事、各教科等の学習内容、伝統的な行事の実施時期等との関係を考慮した教材配置となっている。						
3 学習と指導に 関すること	○全学年に付属している「道徳ノート」には、自由記述欄が設けられており、自己を見つめたり、学びを言葉にして共有したり、自分とは異なる意見を記録したりできる。 ○個別最適な学びを支える工夫として、児童一人一人の教材理解を助け、学ぶ意欲を高めるデジタルコンテンツ（音声、画像、動画等）が多数用意されている。 ○学習のねらいが明確に示され、各教材にはすべて内容項目を児童向けにした「キーワード」が記載されているため、児童が見通しをもって学習することができるよう工夫されている。 ○巻末に、各教科との関連が明示されており、児童の体験をもとに思考を深められるよう工夫されている。						
4 表現と体裁等に 関すること	○内容項目を示すマークや全学年に共通して個性的なキャラクターの活用等、児童が親しみを持ち、主体的な学びとなるよう工夫されている。 ○教材文は、見開き単位で構成されており、場面を捉えやすくする工夫がされている。また、当該学年以上の漢字にはふりがなが付けられており読み進めやすい。 ○ユニバーサルデザインのフォントを使用しており、文字の大きさや行間も読み手のことを考えた工夫が見られる。 ○写真やイラストが大きく、登場人物の気持ちやその場の臨場感が伝わりやすくなるような工夫がなされている。教材や挿絵はジェンダー等の多様性に配慮している。						

	種目 道徳	発行者の番号 ・略称 光文	208	教科書の記号 ・番号 117 217 317 417 517 617	道徳 117 217 317 417 517 617	書名	しょうがく どうとく ゆたかな こころ1ねん 小学どうとく ゆたかな こころ 2年 小学道徳 ゆたかな心3年 小学道徳 ゆたかな心4年 小学道徳 ゆたかな心5年 小学道徳 ゆたかな心6年
1 内容に 関すること	○巻頭の手引きでは、「道徳の時間」についての説明があり、考え方や話合い方について具体的な方法が示されており、見通しを持って学べるよう工夫されている。 ○発達の段階に合わせた情報機器の使い方や「情報モラル」に関する内容、「防災教育」「健康教育」「キャリア教育」など現代的な課題に関する題材も学年に応じ取り入れられており、児童自身の生活と結び付けながら考えられるよう配慮されている。 ○全学年40の教材があり、児童や地域の実態に合わせて弾力的に学習できるように工夫されている。内容項目のバランスは学年によって違いが見られるが、「生命の尊さ」についてはどの学年も3つ以上扱っている。						
2 組織と配列に 関すること	○教材の始めに内容項目に合わせた疑問文が記載されており、問題意識を持たせて学習に取り組まることができるようになっている。 ○学習したこととつなげ、考えを広げたり、深めたりすることが効果的に行える「コラム」が随所に掲載されている。 ○学年で特に教えたいことを目次で示し、更には複数時間連続させているので、深く考え、多面的・多角的に捉えることができる構成といえる。 ○学習時期と教材内容の季節・時期が一致するよう教材の順番に配慮が見られ、児童が教材を生活と結び付けて考えられるように配慮されている。						
3 学習と指導に 関すること	○どの教材にも「かんがえよう（2問）」「まとめよう」「ひろげよう」があり、教材の内容を自分との関わりで考えさせ、教材を通してこれからの自分の生き方について考えを深めていける流れとなっている。 ○教材によっては、二次元コードが付いており、動画や写真が再生でき、体験や見聞がない児童にとっても内容理解やイメージを持つことができるので、学習を進めやすい。 ○生活科や理科、社会科等に関連する教材があり、各教科で学んだ内容を生かして道徳的価値について理解できるよう工夫されている。						
4 表現と体裁等に 関すること	○表紙のイラストでは、裏表紙の3コマが表紙につながるストーリーとなっており、「道徳学習への期待感」「ゆたかな心」「未来への希望」等のメッセージを抱かせるものとなっている。 ○児童にとって読みやすいUDフォントで、文字の大きさも発達段階に合ったものである。 ○全ての教材に挿絵や図表等があり、文字量とのバランスも良い。配色等の色使いにも配慮が感じられる。 ○2・3年生では漢字を多く使用しているが、振り仮名があり、文節ごとにスペースがなくても読みやすい。						

種目	道徳	発行者の番号・略称	224 学研	教科書の記号・番号	道徳 118 218 318 418 518 618	書名	新版みんなのどうとく1 新版みんなのどうとく2 新版みんなのどうとく3 新版みんなの道徳4 新版みんなの道徳5 新版みんなの道徳6
1 内容に関すること	○「子供たちが自ら学び未来へ進んでいけるように」「悩んだり迷ったりしたときは、みんなで学び支え合えるように」をコンセプトとし、様々な授業展開に柔軟に対応できるように工夫されている。 ○巻頭では今の自分を見つめ、巻末では1年間を振り返るページが設定され、児童が自分自身の成長を振り返り、課題や目標を見付けることができるよう工夫されている。さらに1年間の学びの見通し・学年間のつながり・校種間のつながりにも配慮されている。 ○各学年の特設ページでは教材の関連情報から多面的・多角的に道徳的価値を考えたり、問題解決的な学習や道徳的行為に対する体験的な学習に発展したりできるように児童が考えを深める工夫がなされている。						
2 組織と配列に関すること	○内容項目の「善悪の判断」「親切、思いやり」「生命の尊さ」を重点としており、「善悪の判断」「生命の尊さ」の教材は全学年で3点、「親切、思いやり」の教材は低・中學年で3点、高学年で2点用意されている。さらに「いのちユニット」では、異なる内容項目の教材を組み合わせて学習することで多面的・多角的に考えることができるよう配慮されている。 ○主題名を巻末にまとめて提示しており、1年間の学びが一目で確認できるようになっている。 ○同じ内容項目の教材は、児童の生活実態や発達の段階を考慮し、学年ごとに内容の深まりや視点の広がりなどを意識した構成・配列となっている。 ○時期を考慮し児童の生活に合わせた教材が配列されている。また、日本の各地域に関連した内容も掲載され、地域社会に根差した学びに向かえるよう工夫されている。						
3 学習と指導に関すること	○各学年の「深めよう」では、問題解決的な授業の流れが提案されており、児童一人一人が主体的に考え、判断し、意欲的に学習できるよう工夫されている。また、自分の思いを記述できるので、発表する際にも効果的に活用することができる。 ○図表や挿絵、写真的配置は視覚的に捉えやすいよう、本文との関係性に配慮されている。また、デジタルコンテンツがある教材のタイトルの下部には二次元コードが配置され、タブレットによりすぐにアクセスできるよう工夫されている。 ○いのち、多様性、キャリアの3つのユニット教材では、内容項目が異なる2教材を連続して学ぶことで、児童がよりよく生きることについてより考えを深めることができるよう工夫されている。 ○現代社会の多様性に即した内容が設定されており、一人一人の個性に合わせ、人権感覚の育成につながるように配慮されている。						
4 表現と体裁等に関すること	○環境に配慮した紙、インキ、印刷方式を使用し、ユニバーサルデザインに配慮して作られている。 ○漢字の振り仮名は学年に応じて付けられており、教材文は改行や行間に配慮がなされ、表記、表現が適切である。 ○視認性を考慮し、4つの視点や現代的な課題について、分かりやすいマークで表現されている。 ○児童の発達の段階に応じて、文字の大きさに配慮されており、字体はUDフォントで統一されている。また、色彩も視覚特性の観点からユニバーサルカラーに対応している。						

